

栗東市の農業に関する
事業者ヒアリング調査結果（案）

令和 3 年 1 月

栗東市

目 次

1. 調査概要	1
1-1. 調査目的	1
1-2. 調査時期、調査方法	1
1-3. 調査対象事業者・質問内容	1
1-4. 調査票回収状況（2021.01.15時点）	4
2. 調査結果	5
2-1. 区分A：流通事業者等	5
2-2. 区分B：販売事業者等	10
2-3. 区分C：直売所・道の駅	12
2-4. 区分D：飲食・加工事業者	14
3. 調査票（個票）	16
3-1. 区分A：流通事業者等	16
3-2. 区分B：販売事業者等	26
3-3. 区分C：直売所・道の駅	39
3-4. 区分D：飲食・加工事業者	48
参考：事業者ヒアリング調査票	60

1. 調査概要

1-1. 調査目的

栗東市農業振興基本計画の検討に際し、事業者ヒアリング調査では、生産者と消費者を結ぶ、地元農産物等と関わりの深い栗東市内の「流通・販売」、「直売所」、「飲食・加工等」事業者に対して行う。

事業者ヒアリング調査を通じて、地元農産物等の現状・課題から栗東市農業に関する意見、要望等の幅広い設問について意見聴取を行い、栗東市の農業振興のあり方等検討の基礎資料とする。

1-2. 調査時期、調査方法

◆対面ヒアリングによる調査

- ・2020年12月21日実施
- ・事前に設問シートを送付し、市民/農業従事者アンケート結果（地元農産物の購入状況、特産品の知名度、交流イベントへの参加/参画意向など）も紹介しつつ対面でのヒアリングを実施。

◆設問シートによる調査

- ・2020年12月14日～配布（メール、郵送）
- ・設問シートにご回答いただいての実施。
- ・設問シートを確認した上で気なる項目や詳しく伺いたい内容、補足については、適宜電話でのヒアリングを実施。

1-3. 調査対象事業者・質問内容

調査対象とする事業者は、「流通・販売店」・「直売所」・「飲食・加工」に区分し、設問構成等もそれらの区分に即したものを設定する。

◆区分 A：流通事業者等

区分	事業者	設問
流通事業者等	<ul style="list-style-type: none"> ・ JA 栗東市 ・ その他 1 社 	<p>0. 回答者及び施設の属性に関する調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機関名および施設名、事業概要 ・ 所属、役職、氏名 <p>1. 流通・販売事業者の立場からみた栗東市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業の現状と課題 ・ 地元農産物の取扱状況 ・ 地元農産物の需要と供給 ・ 特産品についてなど <p>2. 栗東市の農業振興のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域連携の取組など <p>3. 栗東市の農業振興の展望について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者として取り組みたいこと ・ 市への要望など <p>4. 自由意見</p> <p><JA 栗東市のみ></p> <p>A. JA 農業振興計画について、その他農業振興にかかわる計画・事業等</p> <p>B. 来年度の JA 合併を受けて、JA 合併のメリット・デメリットや栗東市農業への影響</p>

◆区分 B：販売事業者等

区分	事業者	設問
スーパー等販売店	栗東市内のスーパー等	<p>0. 回答者及び施設の属性に関する調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 機関名および施設名、事業概要など ・ 所属、役職、氏名 <p>1. 流通・販売事業者の立場からみた栗東市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 農業の現状と課題 ・ 地元農産物の取扱状況 ・ 地元農産物の需要と供給 <p>2. 地元農産物の利用促進に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元農産物販売促進の取組 ・ 特産品についてなど <p>3. 栗東市の農業振興の展望について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事業者として取り組みたいこと ・ 市への要望など <p>4. 自由意見</p>

◆区分 C : 直売所・道の駅

区分	事業者	設問
直売所・道の駅	<ul style="list-style-type: none"> ・直売所 ・道の駅 	<p>0. 回答者及び施設の属性に関する調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機関名および施設名、事業概要など ・所属、役職、氏名 <p>1. 施設の利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・属性（年齢層、グループ構成等） ・居住地（市内、外・県外） ・交通手段（徒歩、鉄道、自動車等） <p>2. 地元農産物の取扱状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイテム数、主な品目、評価等 <p>3. 地元農産物の利用促進について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元農産物の販売状況、評価 ・利用促進、知名度向上への取組等 ・市への要望など <p>4. 栗東市の農業振興の展望について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者として取り組みたいこと ・市への要望など <p>5. 自由意見</p>

◆区分 3 : 飲食・加工事業者

区分	事業者	設問
<p>飲食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菓子店等 	<p>栗東市内の飲食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・菓子店 6 店舗 	<p>0. 回答者及び施設の属性に関する調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機関名および施設名、事業概要 ・所属、役職、氏名 <p>1. 地元農産物の取扱状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用頻度、主に利用する地元農産物 ・利用方法（食事、菓子、ジュース等） ・入手方法 ・評価 <p>2. 地元農産物の利用促進に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元農産物販売促進の取組 ・特産品についてなど ・事業者として取り組みたいこと ・市への要望など <p>3. 自由意見</p>

1-4. 調査票回収状況 (2021.01.15 時点)

属性				対象事業者	調査内容	
No	区分	区分名	種類		調査方法	回収
1	A	流通・販売等	流通	JA栗東市	対面ヒアリング	済
2	A	流通・販売等	流通	流通A社	調査票配布	済
3	B	流通・販売等	ネット販売	販売店A	調査票配布	
4	B	流通・販売等	ショッピングセンター	販売店B	調査票配布	済
5	B	流通・販売等	スーパー	販売店C	調査票配布	済
6	B	流通・販売等	スーパー	販売店D	調査票配布	済
7	B	流通・販売等	スーパー	販売店E	調査票配布	済
8	B	流通・販売等	スーパー	販売店F	調査票配布	
9	B	流通・販売等	スーパー	販売店G	調査票配布	済
10	B	流通・販売等	スーパー	販売店H	調査票配布	済
11	B	流通・販売等	スーパー	販売店I	調査票配布	
12	C	直売所・道の駅	直売所	直売所A	対面ヒアリング、調査票配布	済
13	C	直売所・道の駅	道の駅	道の駅A	調査票配布	済
14	C	直売所・道の駅	道の駅	道の駅B	調査票配布	済
15	D	飲食・加工等	飲食店	飲食店A	調査票配布	済
16	D	飲食・加工等	飲食店	飲食店B	調査票配布	済
17	D	飲食・加工等	飲食店	飲食店C	調査票配布	済
18	D	飲食・加工等	飲食店	飲食店D	調査票配布	済
29	D	飲食・加工等	菓子店	菓子店A	調査票配布	済
20	D	飲食・加工等	菓子店	菓子店B	調査票配布	済

2. 調査結果

2-1. 区分A：流通事業者等

回収2事業者

(1) 地元農産物の取扱状況

1) 農産物（米・野菜・果樹）の取扱について

・米

	JA 栗東市	流通A社
取扱量 (t) ※直近3カ年 (2017-2019)	2017年 771t 2018年 716t 2019年 725t	回答無し
主な出荷先と概ねの出荷量割合	70%: JA 直売として、市内消費者、 学校給食、直場所で販売 30%: 全農委託販売	回答無し
取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	・JA の集荷量が年々減少している。 ・直売の取り扱いは、500t 程度で 微増。	回答無し

<JA 栗東市インタビュー時の補足、その他意見>

- ・月単位での米の取扱量の変動はあまりない。学校給食の分が夏休みで減るくらいである。
- ・農家、農地の減少に伴い取扱自体が減少している事に加え、農家自らが販売する割合が増加しているため、JA の集荷量が減少している。
- ・一方で、中学校給食の開始や、直売所への出荷等により市内消費は微増している。
- ・規模の拡大を希望される農家は少数。若い方（40代）
- ・米以外に手を出したがない農家が多く、JA から提案しても断られてしまう現状である。

・野菜

	JA 栗東市	流通A社
取扱量 (t) ※直近3カ年 (2017-2019)	2017年 794t 2018年 732t 2019年 791t 軟弱野菜（こまつな、みずな、ホウレン草、ねぎ）	
主な出荷先と概ねの出荷量割合	95%: 生協（生協のために生産し出荷している、1グループ） 5%: 京都・びわこ・長浜市場、学校給食、直売所	約9割: 生協関連 約1割: 長浜合同青果
取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	直売所出荷の取り扱いが減っている。出荷農家数の減少	取扱量は横ばい

<JA 栗東市インタビュー時の補足、その他意見>

- ・生協グループ（1つのグループ）が出荷量の大半を占めており、その他の農家は小規模な農家で、直売所に出荷している。
- ・少数であるが、生協グループ以外でも規模の拡大意向のある若い農家もいる。いずれも若い方（30-40代）

・果実

	JA 栗東市	流通 A 社
取扱量 (t) ※直近3カ年 (2017-2019)	2017年 9.7t 2018年 8.1t 2019年 8.6t (イチジク) ※直売所取り扱い重量を除く	回答無し
主な出荷先と概ねの出荷量割合	60% : びわこ市場 40% : 市内直売所	回答無し
取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	直売所取り扱いが増加傾向	回答無し

<JA 栗東市インタビュー時の補足、その他意見>

- ・品目はイチジクが主。その他はモモ、カキなど。
- ・生産者の多くは普及当初から続けている農家であり、生産者の高齢化や木が弱っていることにより、今後、衰退していくことが危惧される。
- ・一方で、若い人でイチジクの生産に参入している人もいる。
- ・イチジクの多くは、県内で消費されており、果実は直売所でも人気の商品となっている。
- ・京都、大阪まで販路がのびてはならず、消費は県内の留まっているともいえる。
- ・生産者にとって直売所は高く売れることから、直売所への出荷を優先しており、市場へは直売所で売れなかったものを卸している。

2) 地元農産物の需要と供給について

◇JA 栗東市

①具体的に需要があると思う地元農産物について

需要があると思う品目、種別等	①果樹（イチジク）・花卉（切り花） ②トマト ③人参・玉ねぎ・ジャガイモ
需要があると思う理由	新鮮・安心・安全・品質がよいイメージがあるから ・イチジク：県の環境こだわり農産物 ・その他：生産履歴が分かる
販売、流通のターゲットとして考えられる属性など	・地元世帯

<JA 栗東市インタビュー時の補足、その他意見>

- ・一般の人で、地元の農家を応援したいという理由で地元農産物を購入する人は少ないのではないか。

- ・消費者にとっても、地元の農産物を購入することのメリットがあると良いのではないか。
- ・栗東市は観光が強い市ではない。観光地の直売所で市外の人々が来るといったイメージはなく、あくまで地元世帯がターゲットとなる。
- ・地元世帯についても、高齢者世帯やファミリー層など、特定の層に対する意識はない。地元すべての人を対象と考えている。

②上記の需要を満たすため、地元農産物の取扱（生産、加工、流通、販売等）について必要な改善や対策について

- ・端境期をカバーできる生産体制の確立
- ・出荷ロスが少ない販売体制（全量買い取り）

3) 栗東市で今後生産した場合、需要が高まる（特産品として需要が発生する）と思う品種について

- ・栗東市での新しい品種の特産化は難しい。今あるもの（イチジク）をより磨いていくことが重要だと考える。
- ・イチジクは県内での消費が主であり、京都、大阪等大都市の市場へのアピールが不足している。その意味で、伸びしろはあるのではないか。

(2) 農産物を活かした地域連携、地産地消について

1) 農産物の取扱（生産、加工、流通、販売等）に関して、他の組織等（地域や各種団体、企業等）と連携の取組について

JA 栗東市	流通 A 社
(具体内容) ・他の組織との連携は特になし。 ・JA 主催の取組として「わんぱくスクール」の開催	(具体内容) 滋賀有機ネットワークとの連携 (栗東市での取組の可能性) 計画に沿った出荷ができれば品目によっては流通の乗せることが可能

2) 地産地消の取組実施または検討するにあたっての課題について

◇JA 栗東市

- ・購入者が限られ、販路の拡大が困難である。一方で、すでに直売所があり、生産者からして必要十分な感があるのではないか。

◇流通 A 社

- ・通常の市場出荷よりも時間と経費がかかる。
- ・JA 栗東市と同様に購入者が限られ、販路の拡大が困難である。
- ・配送のための手段や、人手が確保できない。

(3) 栗東市の農業振興の展望について

1) これからの栗東市の農業の振興のため、取り組むべきことについて

◇JA 栗東市

- ・担い手（新規就農者・農業後継者）の確保
- ・栗東市の農産物・農産加工品のブランド化
- ・地域のリーダーとなる人材の育成

◇流通 A 社

- ・農地の集約化・利用集積
- ・農業機械の導入や施設整備のための支援策の充実
- ・環境保全型農業の推進（減農薬減肥料、有機農業など）

2) これからの栗東市の農業の振興のため、取り組むべきことについて

◇JA 栗東市

- ・新規就農者や農業後継者に対する研修や就農相談等の制度充実
- ・新規就農者への農地のあっせん

◇流通 A 社

- ・認定農業者など意欲ある農業者への融資制度等の充実
- ・仕事（会社等）と農業の両立に向けた支援
- ・農地の貸借における、市などの公的機関の仲介

3) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について、またその際、栗東市に対しての要望等について

◇JA 栗東市

- ・野菜の買い取り制度
- ・栗東産農産物の PR

◇流通 A 社

- ・コロナの影響もあり、宅配に注力していくべき

(4) JA 栗東市の今後について

1) 来年度の JA 合併によるメリット及びデメリット、また、栗東市農業への影響等について

- ・市外からの参入により、小規模生産農家が淘汰される可能性がある。その一方で、販路の拡大の可能性もある。
- ・ロット形成が容易になり、交渉にも有利となる。

<インタビュー時の補足、その他意見>

- ・意欲のある農家の方にとっては、合併することにより市場が広がる、販路が増えるなどメリットを感じる部分が多いのではないかと。
- ・ただし、販路拡大等に向けた具体的な取組は今後の検討である。
- ・一方で小規模な農家にとっては、これまで栗東市内で流通していた農産物が、今後市外から入ってくるということが考えられるため、合併には消極的である可能性がある。小規模農家のサポートをどうしていくべきかが今後重要である。

○課題等

- ・新規就農者や農業後継者等の担い手の確保、地域のリーダーとなるべき人材の育成
- ・いちじく等、県内の消費が主であるため、大阪・京都の消費者へ向けた販路の拡大
- ・端境期をカバーできる生産体制の確立や出荷ロスが少ない販売体制の確立
- ・新たに特産品を作ろうとせず、今ある作物の品質等を向上させる取組

2-2. 区分B：販売事業者等

回収6事業者

(1) 地元農産物の取扱状況について

1) 店舗での地元農産物の販売状況について

販売している	販売していない
3店舗	3店舗
①店舗で取り扱っている地元農産物について ・内1店舗：法蓮草、小松菜、水菜、生椎茸 ・内2店舗：いちじく ②地元農産物の主な仕入方法について ・通常の卸経由 ・滋賀びわこ青果 ・自社農園による栽培	③販売していない理由について ・流通ルートが無い、知らないから ・本社に発注すれば取扱いが可能だが、現在はしていない。 ・本社より決められた商品しか販売できないから。

(2) 地元農産物の利用促進にむけて

1) 地元農産物の販売状況及び評価について

- ・新鮮でおいしい。
- ・一方で、入荷が安定せず売り場の維持が困難。
- ・市場に出回りにくいものも手に入る。

2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることについて

- ・販売業者として、地元農産物の販売促進や知名度向上に向けた取組を行う店舗は無く、一般の農産物との差別化が図られていない。

3) 施設として地元農産物の利用促進に向けた課題について

- ・施設として、地元農産物の利用促進に向けての課題としては、地元農産物を取り扱いたいという意思はあるが、流通が少なく取扱えない現状である。(守山市の会社と独自で取引している店舗もある。)
- ・地元産を売ることができれば、お客様にとっても店舗にとってもメリットだと感じているが、仕入れに関しては本部主導のため店舗レベルでは仕入先の確保など独自の判断で進めることができないため気軽に進めることができない。
- ・過去に地場野菜の販売企画をするも入荷が安定せず、売り場が維持できなかった。

4) 栗東市で今後生産した場合、需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思う品種について

- ・草津メロンや守山メロンのような贈答用の果物の開発。
- ・安くて品質の良いもの。
- ・今ある農産物に対して、イベントなどを通じてPRに力を入れる。

(3) 栗東市の農業振興の展望について

1) 事業者として今後、生産者（農家）に取り組んで頂けると良いと思う取組について

- ・選択肢について、全体的にまんべんなく回答いただけたが、中でも品質に関する項目と他施設（直売所・道の駅・その他地元スーパー等）との連携の項目が多く挙げられた。

2) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について、またその際、栗東市に対しての要望等について

- ・今後取り組みたい事項については特になしが多数。
- ・栗東市への要望については、次世代が農業をしたいと思える体制づくり。

○課題

- ・栗東市産の農産物を扱っていると回答した店舗でも「いちじく」のみの取扱いしかなく、地元農産物の取扱い数が全体的に少ない傾向にある。
- ・栗東市内のスーパーで地元農産物が扱い辛い要因として、入荷状況や品質が不安定ということにより、売り場の維持が困難であることが考えられる。
- ・出荷者により農産物の品質にばらつきがあるため、地元農産物を取り扱いたい意思はあるが手が出し辛い状況にある。

2-3. 区分C：直売所・道の駅

回収3事業者

(1) 施設の利用状況

- ・栗東市内、滋賀県内からの利用者が多数。県外からの利用者は少ない傾向にある。
- ・年齢層は、30歳代～70歳代が多く、主に5、60歳代の利用者が多い。
- ・物品購入・飲食を目的に利用する人が多い。
- ・利用交通手段として、3施設とも車で来客が多いと回答しており、次いでバイク、自転車が多い。一方で、鉄道やバスなど公共交通を利用する人は少ない傾向にある。

(2) 地元農産物の取扱状況

		直売所 A	道の駅 A	道の駅 B
地元農産物の取扱状況		約 150 アイテム	約 300 アイテム	約 40 アイテム
売上上位 の商品	地元農産物	1位：米 2位：トマト 3位：ナス	1位：野菜（トマト、 きゅうり、アス パラガス） 2位：米 3位：果物	1位：いちじく 2位：ネギ 3位：米
	加工品	1位：漬物 2位：麴 3位：味噌	1位：豆腐（まるっぼ 豆腐） 2位：餅 3位：ジャム	1位：いちじくジャム 2位： 3位：
仕入れ方法		委託販売	委託販売 米は直接購入も有り	生産者から直接購入

(3) 地元農産物の利用促進について

1) 地元農産物の評価について

- ・新鮮でおいしい
- ・出荷者により品質や出荷量が不安定。
- ・出荷品目が同時期のため端境期が生じるため、品揃えが良くない時期もある。
- ・出荷の量、時期の予定の把握が困難。

2) 地元農産物の販売促進や知名度向上への取組について

- ・3施設ともに、できる限り商品の品揃えを豊富にすることで販売促進につなげている。
- ・「直売所 A 店」、「道の駅 A 店」では、HP や広報誌、パンフレット、メディアによる宣伝を通して情報発信を行っている。
- ・「直売所 A 店」による月ごとの入荷予定の地元農産物の告知や「道の駅 A 店」での、出荷組合と協力し「とれとれ朝市」などイベントの開催等、施設ごとの取組も見られる。

3) 施設として地元農産物の利用促進に向けた課題について

- ・3施設ともに、地元農産物だけでは、出荷量・品目が安定しないことから満足のいく品揃えができていない。
- ・また、端境期への対応にも苦慮しており、顧客のニーズに応えることができていないと感じている状況となっている。

4) 栗東市で今後生産した場合、需要が高まる（特産品として需要が発生する）と思う品種について

- ・無理して特産品を作ることはせず、今ある品目の「高品質」・「良食味」・「安定供給」を目指すべきである。
- ・栗東産果物を使用したジャム（いちじく、桃、桑の実等）に加え新しくぶどうや杏など種類を増やし、一定の基準を設定し安全・安心を売りにした「栗東ブランド」のジャムの開発。
- ・以前、「栗東みどり」という品種のジャンボピーマンの開発をされていた方もいたが、その方がやめられて（引退されて）からは、話を聞かなくなった

(4) 栗東市の農業振興の展望について

1) 事業者の視点で、今後、生産者に取り組んでいただきたい取組について

- ・多く挙げられた項目として、「品質向上のための技術研鑽等」や「高品質、高付加価値の作物の取扱い」など、品質に関連する項目が多く挙げられた。
- ・その他として、新規就農者の確保、端境期の解消と生産調整、市場価格との比較と調整、作物の品種の拡大の意見が挙げられた。

2) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について、またその際、栗東市に対しての要望等について

- ・生産者団体等による対面販売などで生産者と消費者が直接触れ合える機会の確保。
- ・出荷組合の新規会員確保と後継者の育成が課題だが、市が中心となりやっていただきたい。
- ・農産物の販売データの実績把握に向けたレジシステムの導入とその予算的な支援。

○課題

- ・地元（市内、県内）利用が多数。観光客などの利用、立ち寄りはない。
- ・鉄道やバス等の公共交通を利用してのアクセスがほとんどなく、車が無いとアクセスしづらい。
- ・地元農産物だけでは、出荷量・品目が安定しない。また、出荷品目が同時期のため、端境期が生じることから満足のいく品揃えができていない。
- ・生産者と消費者が直接触れ合える機会が少ないと感じている。
- ・今後、無理に特産品を作らず、今ある品目の品質向上、良食味、安定供給を目指すべきである。また、ジャムの種類を増やし、一定の基準を設定し安全安心売りにした「栗東ジャム」の開発・展開。

2-4. 区分D：飲食・加工事業者

回収6事業者

(1) 地元農産物の取扱状況

- ・カフェ等の飲食店では、栗東市産のお米や野菜が多く使用されている。
- ・いちごを使ったお菓子の製造に栗東市産のいちごが使用されている。
- ・地元農産物の仕入れ方法については、地元の農家から直接購入している事業者が多く見られ、その他には、道の駅や直売所などで購入するケースが多い。

(2) 地元農産物の利用促進に向けて

1) 施設としての地元農産物の評価

- ・B品（規格外品）などを大量に仕入れる事ができる。
- ・特徴のある商品（ブランド品）を仕入れることができる。
- ・一般の商品と比較し価格が様々なので、良い点も悪い点もある。
- ・店で提供する際に、「地元産の～」とアピールできる。
- ・安心、安全で新鮮である。
- ・味が良く、おいしい。

2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることについて

- ・毎年「いちじくコンサート」に参加して、栗東いちじくのPR活動としていちじくデザートの販売を行っている。
- ・ふるさと納税の返礼品にも使わせていただいている。
- ・店内にて生産者、企業名の提示。
- ・なるべく栗東産のお米を使う。
- ・生産者からどのように食べたらおいしいか聞き、メニューに組み込んでいる。

3) 施設として地元農産物の利用促進に向けた課題について

- ・季節によってない商品が多い。
- ・地元産だけでは、揃わない食材が多い。
- ・地元出身でないこともあり、栗東市産の農産物をあまり知らない。
- ・野菜では、なかなかPRできる強い商品が生み出しにくい。
- ・いちじくの流通量も少ない。

4) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について、またその際、栗東市に対しての要望等について

- ・地元農産物の名前が入った商品の開発（「栗東産野菜の入ったスムージー」など）。
- ・地元農産物や季節ごとの農産物を利用した新商品の開発。
- ・現在、県外の農産物を使った和菓子を提供しているが、栗東市産で品質の良い物があれば使用したい。
- ・栗東市産の農産物を使った加工品開発を行いたい。栗東市へは、その補助金や場所の確保や農

家との橋渡し等の支援をしてほしい。

○課題

- ・飲食店としては、地元農産物を使っていることをアピールしたいが、地元産だけでは、食材が満足に揃わない。また、季節によって無い品目が多い（端境期の影響）
- ・地元産の農産物の認知度が無い。
- ・栗東市に対しては地元の生産者との橋渡しの支援をしてほしい。

3. 調査票（個票）

3-1. 区分A：流通事業者等

JA 栗東市

日 時	2020/12/21（月）9：30～11：30
場 所	JA 栗東市小野支店

ヒアリング概要

主な事業内容	農産物の販売事業・施設利用事業・営農指導事業	
1. 地元農産物の取扱状況	設問1) 貴組合における地元農産物の取扱状況について（米、野菜、果樹）	
	（1）米	
	取扱量（t） ※直近3カ年（2017-2019）	2017年 771t 2018年 716t 2019年 725t
	主な出荷先と概ねの出荷量割合	70%：JA直売として、市内消費者、学校給食、直場所で販売 30%：全農委託販売
	取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	・JAの集荷量が年々減少している。 ・直売の取り扱いは、500t程度で微増。
	＜インタビュー時の補足、その他意見＞	
	月単位での米の取扱量の変動はあまりない。学校給食の分が夏休みで減るくらいである。	
	農家、農地の減少に伴い取扱自体が減少している事に加え、農家自らが販売する割合が増加しているため、JAの集荷量が減少している。	
	一方で、中学校給食の開始や、直売所への出荷等により市内消費は微増している。	
	規模の拡大を希望される農家は少数。若い方（40代） 米以外に手を出したがる農家が多く、JAから提案しても断られてしまう現状である。	
（2）野菜		
主な品目と取扱量（t） ※直近3カ年（2017-2019）	2017年 794t 2018年 732t 2019年 791t 軟弱野菜（こまつな、みずな、ホウレン草、ねぎ）	
主な出荷先と概ねの出荷量割合	95%：生協（生協のために生産し出荷している、1グループ） 5%：京都・びわこ・長浜市場、学校給食、直売所	
取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	直売所出荷の取り扱いが減っている。出荷農家数の減少	
＜インタビュー時の補足、その他意見＞		
軟弱野菜の取扱が主である。		
生協グループ（1つのグループ）が出荷量の大半を占めており、その他の農家は小規模な農家で、直売所に出荷している。		
少数であるが、生協グループ以外でも規模の拡大意向のある若い農家		

もいる。いずれも若い方（30-40代）

（3）果実

主な品目と取扱量（t） ※直近3ヵ年（2017-2019）	2017年 9.7t 2018年 8.1t 2019年 8.6t （イチジク）※直売所取り扱い重量を除く
主な出荷先と概ねの出荷量割合	60%：びわこ市場 40%：市内直売所
取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	直売所取り扱いが増加傾向

<インタビュー時の補足、その他意見>

品目はイチジクが主。その他はモモ、カキなど。

イチジクが特産品として根付いた理由として、約20年前に県の普及員が勧めたのではないかと考えられるが詳細は不明。

生産者の多くは普及当初から続けている農家であり、生産者の高齢化や木が弱っていることにより、今後、衰退していくことが危惧される。

一方で、若い人でイチジクの生産に参入している人もいる。

イチジクの多くは、県内で消費されており、果実は直売所でも人気の商品となっている。

京都、大阪まで販路がのびてはならず、消費は県内の留まっているともいえる。

生産者にとって直売所は高く売れることから、直売所への出荷を優先しており、市場へは直売所で売れなかったものを卸している。

設問2）地元農産物の需要と供給について

①具体的に需要があると思う地元農産物はなんですか。需要があると思う理由及びそのターゲットについても教えてください。

需要があると思う品目、種別等	①果樹（イチジク）・花卉（切り花） ②トマト ③人参・玉ねぎ・ジャガイモ
需要があると思う理由	新鮮・安心・安全・品質がよいイメージがあるから ・イチジク：県の環境こだわり農産物 ・その他：生産履歴が分かる
販売、流通のターゲットとして考えられる属性など	・地元世帯

<インタビュー時の補足、その他意見>

一般の人で、地元の農家を応援したいという理由で地元農産物を購入する人は少ないのではないかな。

消費者にとっても、地元の農産物を購入することのメリットがあると良いのではないかな。

栗東市は観光が強い市ではない。観光地の直売所で市外の人があると

	<p>いうイメージはなく、あくまで地元世帯がターゲットとなる。</p> <p>地元世帯についても、高齢者世帯やファミリー層など、特定の層に対する意識はない。地元すべての人を対象と考えている。</p> <p>②上記の需要を満たすため、地元農産物の取扱（生産、加工、流通、販売等）についてどのような改善や対策が必要だと思いますか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 端境期をカバーできる生産体制の確立 ・ 出荷ロスの少ない販売体制（全量買い取り） </div> <p><インタビュー時の補足、その他意見></p> <p>（野菜を生産する生協グループ以外の）5%の農家は、一般的な生産時期に作物を作るため、旬の時期には直売所などに同じものが大量に並び、無い時期には何も並ばない状況になる。生産者、流通・販売事業者双方にとって、端境期の機会損失を減らしていく取り組みが必要。</p> <p>今は委託販売のため、生産者にして見ると売れた分のみしか利益にならず、余った商品はロスとなってしまふ。生産者にとってメリットのかかる販売体制の確立が必要。</p> <p>（2）栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる（特産品として需要が発生する）と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>果実の特産化（イチジク）</p> </div> <p><インタビュー時の補足、その他意見></p> <p>栗東市での新しい品種の特産化は難しい。今あるもの（イチジク）をより磨いていくことが重要だと考える。</p> <p>イチジクは県内での消費が主であり、京都、大阪等大都市の市場へのアピールが不足している。その意味で、伸びしろはあるのではないか。</p>
<p>2. 農産物を活かした地域連携、地産地消について</p>	<p>設問3）地域連携の取組について</p> <p>（1）農産物の取扱（生産、加工、流通、販売等）に関して、他の組織等（地域や各種団体、企業等）と連携の取組をされていますか。※連携の内容について栗東市内／市外のいずれかは問いません。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし ・ JA 主催の取組として「<u>わんぱくスクール（食育）</u>」がある。 小学校3、4年生を対象に、農協の畑を使い種まきから収穫まで年間（8回）を通じて開催。定員は40名程度であり、ほぼ満員となる。 </div> <p><インタビュー時の補足、その他意見></p> <p>耕作放棄地などを使った取組（イベントなど）は実施していない。</p> <p>地元農産物を使った菓子作りなどがあっても、商工会などが主催となり地元の飲食店と取り組まれている。JAとして食材の提供のみの対応となる。連携して商品を開発する、などといったことはしていない。</p> <p>設問4）地産地消の取組について</p>

	<p>(1) 地産地消の取組を実施または検討するにあたり、どのようなことが課題となっていますか。あてはまる項目を最大3つまで○をつけてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 販売先（納入先）が見つからない。情報入手の手段がない 2. 販売先（納入先）が求めるニーズ（農産物の品目など）を把握する手段がない 3. 販売先（納入先）が求める品質（品目数、数量など）を確保することが困難 4. 市場出荷よりも時間と経費がかかる <input checked="" type="radio"/> 5. 購入者が限られ、販路の拡大が困難である 6. 配送のための手段、人手が確保できない <input checked="" type="radio"/> 7. その他（すでに直売所があり、生産量からして必要十分な感がある。） →イチジクなどは、県内消費が主であるため、今後は県外（京都・大阪）への販路拡大の可能性はあるのではないかと。
<p>3. 栗東市の農業振興の展望について</p>	<p>設問5) 農業振興への取組について</p> <p>(1) これからの栗東市の農業の振興のため、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。あてはまる項目を最大3つまで○を付けてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <input checked="" type="radio"/> 1. 担い手（新規就農者・農業後継者）の確保・育成 →今年度より新たにトレーニングハウスを建設し、農業技術の育成に取り組んでいる。 →今年度より「農業塾」を開始した。塾生は1名。もともと農家の方であったが、あらたにイチジクに挑戦したいということで、実研修を経てハウスを建設し、イチジクの生産を始めている。 2. 優良農地の確保・保全 3. 農業基盤（大区画化、水路・農道）の整備 4. 農地の集約化・利用集積 <input checked="" type="radio"/> 5. 栗東市の農産物・農産加工品のブランド化 今あるブランド（イチジク）の高品質化。 6. 農業生産技術（多収穫・低コスト・軽労化）の向上 7. 農業機械の導入や施設整備のための支援策の充実 8. 鳥獣被害対策の徹底 9. 農業組合や農業生産法人などの営農組織の育成 10. 農業の6次産業化 11. 新たな販路の開拓（大都市圏、海外など） 12. 耕作放棄地等の再生、活用 13. 環境保全型農業の推進（減農薬減肥料、有機農業など） 14. 農業者と消費者との交流促進 15. 子どもたちへの農業教育の推進 16. 農福連携（農業と福祉分野の連携） 17. 地域資源として農業の活用（日本農業遺産など） <input checked="" type="radio"/> 18. その他（地域のリーダーとなる人材育成） →リーダーは育成できていない状況だが、候補となりうる方はいる。

→定年退職され、農業に取り組みたいと考える方に期待している。

(2) 担い手の確保・育成に向けて、どのような支援を重点的に取り組むべきだと思いますか。あてはまる項目を最大3つまで○を付けてください。

1. 認定農業者など意欲ある農業者への融資制度等の充実
2. 新規就農者や農業後継者に対する研修や就農相談等の制度充実
→トレーニングハウスの建設や農業塾の開催を行っている。
3. 新規就農者への農地のあっせん
→まれに、農地を探す人からの問い合わせがあるが、農地バンクを持っていないため農業委員会に繋ぐようにして対応を行っている。
4. 農業参入希望の企業などと農地を貸したい人との仲介等の支援
5. 定年後の就農に向けた支援
6. 仕事（会社等）と農業の両立に向けた支援
7. 農地の貸借における、市などの公的機関の仲介
8. 農産物加工や直売、農家レストランなどの開設や経営への支援
9. 農業法人設立など、農業者による生産組織化の支援
10. その他

<インタビュー時の補足、その他意見>

農地の整備が必要である。かつて農業委員会とともに中山間農地の整備、振興に取り組んだが、獣害や雪害等により続かなかった。

平地部にはあまった農地はほとんどない。仮に今後、そのような土地がでてきたとしても、新規就農者へ継ぐよりも宅地化の方へとなびくのではないか。

設問6) 事業者の視点で、今後、生産者（農家）に取り組んでいただけると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。

1. 品質向上のための技術の研鑽等
2. 新しい作物の導入
3. 高品質、高付加価値の作物（有機農産物等）の取扱
4. 加工団体等との連携
5. 直売所や道の駅との連携
6. 地元スーパー等との連携
7. その他（契約栽培（米）：加工・業務用米として）

設問7) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。

- ・ 野菜の買い取り販売
- ・ 栗東産農産物の PR

<インタビュー時の補足、その他意見>

※栗東トレセンとの連携について

20年ほど前に、栗東トレセンの敷き藁を譲り受け、田に撒く等の取組をしていた。現在はウッドチップに変わったことから行っていない。

	<p>栗東産の野菜を飼料として提供することは、品質の確保の観点から難しい。</p>
<p>4. JA 栗東市の今後について</p>	<p>設問 8) 「JA 栗東市農業振興計画」概要などについて教えてください。また今後の改定、見直し予定等ございましたら教えてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 栗東産農産物のブランド化と品質の向上 ・ 水田フル活用による戦略作物の生産振興 ・ 園芸作物の生産振興と業務用野菜への取組 ・ 直売所・学校給食の利用率向上 ・ 担い手の育成と農業経営の安定化 </div> <p><インタビュー時の補足、その他意見> ※JA 栗東市農業振興計画（H31-H33）をご提供頂いた。</p> <p>設問 9) 来年度の JA 合併について、合併のメリット及びデメリット、栗東市農業への影響等について考えらえることがあれば教えてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市外からの参入により、小規模生産農家が淘汰される可能性がある。その一方で、販路の拡大の可能性もある。 ・ ロット形成が容易になり、交渉にも有利となる。 </div> <p><インタビュー時の補足、その他意見> 意欲のある農家の方にとっては、合併することにより市場が広がる、販路が増えるなどメリットに感じる部分が多いのではないかと。ただし、販路拡大等に向けた具体的な取組は今後の検討である。 一方で小規模な農家にとっては、これまで栗東市内で流通していた農産物が、今後市外から入ってくる事が考えられるため、合併には消極的である可能性がある。小規模農家のサポートをどうしていくべきかが今後重要である。</p> <p>その他設問等) ○若い農業者の方とのコミュニケーションをどのようにとられているのか？ 若い農家の方とは、昔馴染みで親交があり、コミュニケーションを取れている。身近な要望を聞き入れ、コンテナなど道具を購入、提供することはあるが、積極的に今後こうしたい、などの意見を頂くことはなく、施策等に反映させることもない状況である。</p>

記入日時	2020/12/20
------	------------

ヒアリング概要

記入日時	2020/12/20	
主な事業内容	冷蔵施設、野菜の集出荷及び貯蔵	
1. 地元農産物の取扱状況	設問 1) 貴組合における地元農産物の取扱状況について (米、野菜、果樹)	
	(1) 米	
	取扱量 (t) ※直近 3 ヶ年 (2017-2019)	
	主な出荷先と概ねの出荷量割合	
	取扱量や出荷先の変化 ※過去 5 年間の変化	
	(2) 野菜	
	主な品目と取扱量 (t) ※直近 3 ヶ年 (2017-2019)	栗東市農協資料参照
	主な出荷先と概ねの出荷量割合	生協関連約 9 割、長浜合同青果約 1 割
	取扱量や出荷先の変化 ※過去 5 年間の変化	取扱量は横ばい
	(3) 果実	
	主な品目と取扱量 (t) ※直近 3 ヶ年 (2017-2019)	
	主な出荷先と概ねの出荷量割合	
	取扱量や出荷先の変化 ※過去 5 年間の変化	
	設問 2) 地元農産物の需要と供給について	
(1) 栗東市の地元農産物に需要はあると思いますか。1~3のうちあてはまる項目 1 つに○をして、それぞれの設問にお答えください。		
1. 需要はあると思う ⇒ 以下の設問①②にお答えください		
①具体的に需要があると思う地元農産物はなんですか。需要があると思う理由及びそのターゲットについても教えてください。		
需要があると考え る品目、種別等		

	需要があると考え 理由	
	販売、流通のター ゲットとして考え られる属性など	
	<p>②上記の需要を満たすため、地元農産物の取扱（生産、加工、流通、販売等）についてどのような改善や対策が必要だと思いますか。</p>	
	<div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>	
	<p>2. 需要は感じられない ⇒以下の設問③にお答えください</p>	
	<p>③地元農産物の需要を感じられない理由があれば教えてください。</p>	
	<div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>	
	<p>③ どちらともいえない</p>	
	<p>（2）栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる（特産品として需要が発生する）と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。</p>	
	<div style="border: 1px solid black; height: 40px;"></div>	
2. 農産物を活かした地域連携、地産地消について	<p>設問3）地域連携の取組について</p> <p>（1）農産物の取扱（生産、加工、流通、販売等）に関して、他の組織等（地域や各種団体、企業等）と連携の取組をされていますか。※連携の内容について栗東市内／市外のいずれかは問いません。</p> <p>1. 現在、連携の取組をしている ⇒以下の設問①にお答えください。</p> <p>①取組の内容を具体的にお聞かせください。また、その取組が栗東市外での取組の場合、市内でも同様の取組が実現可能かについてご意見をお聞かせください。</p>	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>（具体的内容）</p> <p>流通 A 社→滋賀有機 NW→生協</p> <p>（栗東市内での取組の可能性）</p> <p>品目によっては、流通に乗せることができると思う。</p> </div>	
	<p>2. 連携の取組はしていない ⇒以下の設問②にお答えください</p> <p>②どのような条件や連携先が整えば、他の組織等との連携に取り組</p>	

	<p>めると思いませんか。具体的にお聞かせください。</p> <p>計画に沿った出荷</p> <p>設問4) 地産地消の取組について</p> <p>(1) 地産地消の取組を実施または検討するにあたり、どのようなことが課題となっていますか。あてはまる項目を最大3つまで○をつけてください。</p> <p>1. 販売先(納入先)が見つからない。情報入手の手段がない 2. 販売先(納入先)が求めるニーズ(農産物の品目など)を把握する手段がない 3. 販売先(納入先)が求める品質(品目数、数量など)を確保することが困難 <input checked="" type="radio"/>4. 市場出荷よりも時間と経費がかかる <input checked="" type="radio"/>5. 購入者が限られ、販路の拡大が困難である <input checked="" type="radio"/>6. 配送のための手段、人手が確保できない 7. その他()</p>
<p>3. 栗東市の農業振興の展望について</p>	<p>設問5) 農業振興への取組について</p> <p>(1) これからの栗東市の農業の振興のため、どのようなことに取り組むべきだと思いますか。あてはまる項目を最大3つまで○を付けてください。</p> <p>1. 担い手(新規就農者・農業後継者)の確保・育成 2. 優良農地の確保・保全 3. 農業基盤(大区画化、水路・農道)の整備 <input checked="" type="radio"/>4. 農地の集約化・利用集積 5. 栗東市の農産物・農産加工品のブランド化 6. 農業生産技術(多収穫・低コスト・軽労化)の向上 <input checked="" type="radio"/>7. 農業機械の導入や施設整備のための支援策の充実 8. 鳥獣被害対策の徹底 9. 農業組合や農業生産法人などの営農組織の育成 10. 農業の6次産業化 11. 新たな販路の開拓(大都市圏、海外など) 12. 耕作放棄地等の再生、活用 <input checked="" type="radio"/>13. 環境保全型農業の推進(減農薬減肥料、有機農業など) 14. 農業者と消費者との交流促進 15. 子どもたちへの農業教育の推進 16. 農福連携(農業と福祉分野の連携) 17. 地域資源として農業の活用(日本農業遺産など) <input checked="" type="radio"/>18. その他(契約栽培)</p>

(2) 担い手の確保・育成に向けて、どのような支援を重点的に取り組むべきだと思いますか。あてはまる項目を最大3つまで○を付けてください。

- ① 認定農業者など意欲ある農業者への融資制度等の充実
- 2. 新規就農者や農業後継者に対する研修や就農相談等の制度充実
- 3. 新規就農者への農地のあっせん
- 4. 農業参入希望の企業などと農地を貸したい人との仲介等の支援
- 5. 定年後の就農に向けた支援
- ⑥ 仕事（会社等）と農業の両立に向けた支援
- ⑦ 農地の貸借における、市などの公的機関の仲介
- 8. 農産物加工や直売、農家レストランなどの開設や経営への支援
- 9. 農業法人設立など、農業者による生産組織化の支援
- 10. その他

設問6) 事業者の視点で、今後、生産者（農家）に取り組んでいただけると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。

- ① 品質向上のための技術の研鑽等
- ② 新しい作物の導入
- ③ 高品質、高付加価値の作物（有機農産物等）の取扱
- ④ 加工団体等との連携
- ⑤ 直売所や道の駅との連携
- ⑥ 地元スーパー等との連携
- 7. その他

設問7) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市対して要望等がございましたら教えてください。

コロナのこともあり、宅配等に注力するのが合理的だと思う。

3-2. 区分B: 販売事業者等

販売店B

記入日時	2020/12/23
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	総合スーパー														
1. 地元農産物の取扱状況	設問1) 貴店舗で地元農産物を販売していますか。1~2のあてはまる項目1つに○をして、それぞれの設問にお進みください。 1. はい⇒以下の設問①②にお答えください ①貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地元農産物商品数</th> <th>() アイテム程度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td> 1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他 </td> </tr> </tbody> </table>	地元農産物商品数	() アイテム程度	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他										
	地元農産物商品数	() アイテム程度													
	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他													
	②地元農産物の主な仕入方法について教えてください。														
② いいえ⇒以下の③にお答えください ③販売していない理由は何ですか。あてはまる項目全てに○をつけてください。															
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1. 人気が無いから</td> <td>2. 価格設定が割高となるから</td> </tr> <tr> <td>3. 品質を確保できないから</td> <td>4. 流通ルートがないから</td> </tr> <tr> <td>5. 入荷量が安定しないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 本社より決められた商品しか販売できないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">⑦ その他 (本部への発注で、いちじく等入荷も一部あります)</td> </tr> </tbody> </table>	1. 人気が無いから	2. 価格設定が割高となるから	3. 品質を確保できないから	4. 流通ルートがないから	5. 入荷量が安定しないから		6. 本社より決められた商品しか販売できないから		⑦ その他 (本部への発注で、いちじく等入荷も一部あります)						
1. 人気が無いから	2. 価格設定が割高となるから														
3. 品質を確保できないから	4. 流通ルートがないから														
5. 入荷量が安定しないから															
6. 本社より決められた商品しか販売できないから															
⑦ その他 (本部への発注で、いちじく等入荷も一部あります)															
2. 地元農産物の利用促進に向けて	設問2) 地元農産物の評価及び利用促進について (1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。 <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="3">売上上位の商品</td> <td>地元農産物 (米・野菜・果物)</td> <td>1位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位 ()</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地元農産物を用いた加工品</td> <td></td> <td>1位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位 ()</td> </tr> </tbody> </table>	売上上位の商品	地元農産物 (米・野菜・果物)	1位 ()		2位 ()		3位 ()	地元農産物を用いた加工品		1位 ()		2位 ()		3位 ()
売上上位の商品	地元農産物 (米・野菜・果物)		1位 ()												
			2位 ()												
		3位 ()													
地元農産物を用いた加工品		1位 ()													
		2位 ()													
		3位 ()													

	地元農産物の評価 (貴施設として)	
	地元農産物の評価 (購入者として)	
	(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。	
	特になし	
	(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。	
守山市の会社(花様ファームさん)と取引をしている現状、守山市産を中心に滋賀県産の野菜を取り扱っている。		
(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。		
<ul style="list-style-type: none"> ・草津メロン、守山メロン、彦根梨 ・贈答用の果物 		
3. 栗東市の農業振興の展望について	設問3) 事業者の視点で、今後、生産者(農家)に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。	
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 品質向上のための技術の研鑽等 ② 新しい作物の導入 ③ 高品質、高付加価値の作物(有機農産物等)の取扱 4. 加工団体等との連携 5. 直売所や道の駅との連携 6. 地元スーパー等との連携 7. その他 	
	設問4) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。	
	特になし	

販売店 C

記入日時	2020/12/20
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	小売業																	
1. 地元農産物の取扱状況	<p>設問 1) 貴店舗で地元農産物を販売していますか。1～2のあてはまる項目1つに○をして、それぞれの設問にお進みください。</p> <p>1. はい⇒以下の設問①②にお答えください</p> <p>①貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>地元農産物商品数</td> <td>(○) アイテム程度</td> </tr> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td> 1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他 </td> </tr> </table> <p>②地元農産物の主な仕入方法について教えてください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 20px; width: 100%;"></div> <p>② いいえ⇒以下の③にお答えください</p> <p>③販売していない理由は何ですか。あてはまる項目全てに○をつけてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>1. 人気が無いから</td> <td>2. 価格設定が割高となるから</td> </tr> <tr> <td>3. 品質を確保できないから</td> <td>④ 流通ルートがないから</td> </tr> <tr> <td>5. 入荷量が安定しないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 本社より決められた商品しか販売できないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. その他</td> <td></td> </tr> </table>	地元農産物商品数	(○) アイテム程度	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他	1. 人気が無いから	2. 価格設定が割高となるから	3. 品質を確保できないから	④ 流通ルートがないから	5. 入荷量が安定しないから		6. 本社より決められた商品しか販売できないから		7. その他				
地元農産物商品数	(○) アイテム程度																	
主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他																	
1. 人気が無いから	2. 価格設定が割高となるから																	
3. 品質を確保できないから	④ 流通ルートがないから																	
5. 入荷量が安定しないから																		
6. 本社より決められた商品しか販売できないから																		
7. その他																		
2. 地元農産物の利用促進に向けて	<p>設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について</p> <p>(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">売上上位の商品</td> <td>地元農産物 (米・野菜・果物)</td> <td>1位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地元農産物を用いた加工品</td> <td></td> <td>1位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価 (貴施設として)</td> <td colspan="2">なし</td> </tr> </table>	売上上位の商品	地元農産物 (米・野菜・果物)	1位		2位		3位	地元農産物を用いた加工品		1位		2位		3位	地元農産物の評価 (貴施設として)	なし	
売上上位の商品	地元農産物 (米・野菜・果物)		1位															
			2位															
		3位																
地元農産物を用いた加工品		1位																
		2位																
		3位																
地元農産物の評価 (貴施設として)	なし																	

	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="504 197 799 286">地元農産物の評価 (購入者として)</td> <td data-bbox="799 197 1393 286">なし</td> </tr> </table> <p>(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。</p> <div data-bbox="475 416 1390 515" style="border: 1px solid black; height: 44px;"></div> <p>(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。</p> <div data-bbox="475 642 1390 741" style="border: 1px solid black; height: 44px;"></div> <p>(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。</p> <div data-bbox="475 965 1390 1064" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>イベントをやってもらえれば周知できると思う。</p> </div>	地元農産物の評価 (購入者として)	なし
地元農産物の評価 (購入者として)	なし		
<p>3. 栗東市の農業振興の展望について</p>	<p>設問3) 事業者の視点で、今後、生産者(農家)に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。</p> <div data-bbox="475 1265 1390 1603" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 品質向上のための技術の研鑽等 2. 新しい作物の導入 3. 高品質、高付加価値の作物(有機農産物等)の取扱 4. 加工団体等との連携 <input checked="" type="radio"/> 5. 直売所や道の駅との連携 6. 地元スーパー等との連携 7. その他 </div> <p>設問4) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p> <div data-bbox="475 1780 1390 1879" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>特になし</p> </div>		

販売店 D

記入日時	2020/12/27
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	小売業（スーパー）												
1. 地元農産物の取扱状況	設問 1) 貴店舗で地元農産物を販売していますか。1～2のあてはまる項目1つに○をして、それぞれの設問にお進みください。												
	① はい⇒以下の設問①②にお答えください												
	①貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。												
	地元農産物商品数	(1) アイテム程度											
	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 ③ 果物（具体的に：いちじく） 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他											
②地元農産物の主な仕入方法について教えてください。													
卸し経由													
2. いいえ⇒以下の③にお答えください													
③販売していない理由は何ですか。あてはまる項目全てに○をつけてください。													
1. 人気が無いから 2. 価格設定が割高となるから 3. 品質を確保できないから 4. 流通ルートがないから 5. 入荷量が安定しないから 6. 本社より決められた商品しか販売できないから 7. その他													
2. 地元農産物の利用促進に向けて	設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について												
	(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。												
	売上上位の商品	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物（米・野菜・果物）</td> <td>1位（いちじく）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位（ ）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位（ ）</td> </tr> <tr> <td>地元農産物を用いた加工品</td> <td>1位（ ）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位（ ）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位（ ）</td> </tr> </table>	地元農産物（米・野菜・果物）	1位（いちじく）		2位（ ）		3位（ ）	地元農産物を用いた加工品	1位（ ）		2位（ ）	
地元農産物（米・野菜・果物）	1位（いちじく）												
	2位（ ）												
	3位（ ）												
地元農産物を用いた加工品	1位（ ）												
	2位（ ）												
	3位（ ）												
地元農産物の評価（貴施設として）	入荷が安定せず、売り場の維持が困難												

	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;">地元農産物の評価 (購入者として)</td> <td style="width: 50%; padding: 5px;">新鮮</td> </tr> </table> <p>(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">特にありません。</div> <p>(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">過去他の店で勤務した経験ですが、入荷の有無や数量が読めない。注文通りの入荷が無い(連絡もない)ことで、自信をもってアピールしづらいことがありました。</div> <p>(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 10px;"></div>	地元農産物の評価 (購入者として)	新鮮
地元農産物の評価 (購入者として)	新鮮		
3. 栗東市の農業振興の展望について	<p>設問3) 事業者の視点で、今後、生産者(農家)に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>① 品質向上のための技術の研鑽等</p> <p>② 新しい作物の導入</p> <p>3. 高品質、高付加価値の作物(有機農産物等)の取扱</p> <p>4. 加工団体等との連携</p> <p>⑤ 直売所や道の駅との連携</p> <p>⑥ 地元スーパー等との連携</p> <p>7. その他</p> </div> <p>設問4) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; margin-top: 10px;"></div>		

販売店 E

記入日時	2020/12/21
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	販売及び加工															
1. 地元農産物の取扱状況	<p>設問 1) 貴店舗で地元農産物を販売していますか。1～2のあてはまる項目1つに○をして、それぞれの設問にお進みください。</p> <p>① はい⇒以下の設問①②にお答えください</p> <p>① 貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">地元農産物商品数</td> <td>(4) アイテム程度</td> </tr> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td> 1. 米 ② 野菜 (具体的に: 法蓮草、小松菜、水菜、生椎茸) 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他 </td> </tr> </table> <p>② 地元農産物の主な仕入方法について教えてください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>滋賀びわこ青果 (FAX 発注)</td> </tr> </table> <p>2. いいえ⇒以下の③にお答えください</p> <p>③ 販売していない理由は何ですか。あてはまる項目全てに○をつけてください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>1. 人気が無いから</td> <td>2. 価格設定が割高となるから</td> </tr> <tr> <td>3. 品質を確保できないから</td> <td>4. 流通ルートがないから</td> </tr> <tr> <td>5. 入荷量が安定しないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 本社より決められた商品しか販売できないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. その他</td> <td></td> </tr> </table>	地元農産物商品数	(4) アイテム程度	主な取扱品目	1. 米 ② 野菜 (具体的に: 法蓮草、小松菜、水菜、生椎茸) 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他	滋賀びわこ青果 (FAX 発注)	1. 人気が無いから	2. 価格設定が割高となるから	3. 品質を確保できないから	4. 流通ルートがないから	5. 入荷量が安定しないから		6. 本社より決められた商品しか販売できないから		7. その他	
地元農産物商品数	(4) アイテム程度															
主な取扱品目	1. 米 ② 野菜 (具体的に: 法蓮草、小松菜、水菜、生椎茸) 3. 果物 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他															
滋賀びわこ青果 (FAX 発注)																
1. 人気が無いから	2. 価格設定が割高となるから															
3. 品質を確保できないから	4. 流通ルートがないから															
5. 入荷量が安定しないから																
6. 本社より決められた商品しか販売できないから																
7. その他																
2. 地元農産物の利用促進に向けて	<p>設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について</p> <p>(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td rowspan="2" style="width: 30%;">売上上位の商品</td> <td style="width: 30%;">地元農産物 (米・野菜・果物)</td> <td>1 位 (水菜)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 位 (生椎茸)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3 位 ()</td> </tr> <tr> <td rowspan="3"></td> <td>地元農産物を用いた加工品</td> <td>1 位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2 位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3 位 ()</td> </tr> </table>	売上上位の商品	地元農産物 (米・野菜・果物)	1 位 (水菜)		2 位 (生椎茸)			3 位 ()		地元農産物を用いた加工品	1 位 ()		2 位 ()		3 位 ()
売上上位の商品	地元農産物 (米・野菜・果物)		1 位 (水菜)													
		2 位 (生椎茸)														
		3 位 ()														
	地元農産物を用いた加工品	1 位 ()														
		2 位 ()														
		3 位 ()														

	地元農産物の評価 (貴施設として)	新鮮で日持ちする。
	地元農産物の評価 (購入者として)	評価良い
	(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。	
	特になし。	
(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。		
びわこ青果さんの地場アイテムが少ない。		
(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。		
いちじくも入れるが、価格が高い。やはり安価であれば導入しやすい。		
3. 栗東市の農業振興の展望について	設問3) 事業者の視点で、今後、生産者(農家)に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。	
	<ul style="list-style-type: none"> ① 品質向上のための技術の研鑽等 2. 新しい作物の導入 3. 高品質、高付加価値の作物(有機農産物等)の取扱 4. 加工団体等との連携 5. 直売所や道の駅との連携 ⑥ 地元スーパー等との連携 7. その他 	
	設問4) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。	
	旬の物で安い価格であれば良い。	

記入日時	2020/12/24
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	食品スーパー																	
1. 地元農産物の取扱状況	<p>設問 1) 貴店舗で地元農産物を販売していますか。1～2のあてはまる項目1つに○をして、それぞれの設問にお進みください。</p> <p>① はい⇒以下の設問①②にお答えください</p> <p>① 貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地元農産物商品数</th> <th>(2) アイテム程度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td> 1. 米 2. 野菜 ③ 果物（具体的に：いちじく） 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他 </td> </tr> </tbody> </table> <p>② 地元農産物の主な仕入方法について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>自社農園</td> </tr> </table> <p>2. いいえ⇒以下の③にお答えください</p> <p>③ 販売していない理由は何ですか。あてはまる項目全てに○をつけてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>1. 人気が無いから</td> <td>2. 価格設定が割高となるから</td> </tr> <tr> <td>3. 品質を確保できないから</td> <td>4. 流通ルートがないから</td> </tr> <tr> <td>5. 入荷量が安定しないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 本社より決められた商品しか販売できないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7. その他</td> <td></td> </tr> </table>	地元農産物商品数	(2) アイテム程度	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 ③ 果物（具体的に：いちじく） 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他	自社農園	1. 人気が無いから	2. 価格設定が割高となるから	3. 品質を確保できないから	4. 流通ルートがないから	5. 入荷量が安定しないから		6. 本社より決められた商品しか販売できないから		7. その他			
地元農産物商品数	(2) アイテム程度																	
主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 ③ 果物（具体的に：いちじく） 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 7. その他																	
自社農園																		
1. 人気が無いから	2. 価格設定が割高となるから																	
3. 品質を確保できないから	4. 流通ルートがないから																	
5. 入荷量が安定しないから																		
6. 本社より決められた商品しか販売できないから																		
7. その他																		
2. 地元農産物の利用促進に向けて	<p>設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について</p> <p>(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="3">売上上位の商品</td> <td>地元農産物（米・野菜・果物）</td> <td>1位（ ）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位（ ）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位（ ）</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">地元農産物を用いた加工品</td> <td></td> <td>1位（ ）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位（ ）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位（ ）</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	売上上位の商品	地元農産物（米・野菜・果物）	1位（ ）		2位（ ）		3位（ ）	地元農産物を用いた加工品		1位（ ）		2位（ ）		3位（ ）	地元農産物の評価		
売上上位の商品	地元農産物（米・野菜・果物）		1位（ ）															
			2位（ ）															
		3位（ ）																
地元農産物を用いた加工品		1位（ ）																
		2位（ ）																
		3位（ ）																
地元農産物の評価																		

	(貴施設として)	
	地元農産物の評価 (購入者として)	
	<p>(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。</p>	
	<p>(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。</p>	
		<p>(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。</p>
3. 栗東市の農業振興の展望について	<p>設問3) 事業者の視点で、今後、生産者(農家)に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 品質向上のための技術の研鑽等 2. 新しい作物の導入 3. 高品質、高付加価値の作物(有機農産物等)の取扱 4. 加工団体等との連携 5. 直売所や道の駅との連携 6. 地元スーパー等との連携 ⑦ その他(次世代が農家をしたいと思う所得増加を含めた体制作り) <p>設問4) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p> <p>次世代が農家をしたいと思う所得増加を含めた体制作り。</p>	

記入日時	2021/01/15 (月)
------	----------------

ヒアリング概要

主な事業内容	生鮮食品の販売														
1. 地元農産物の取扱状況	<p>設問 1) 貴店舗で地元農産物を販売していますか。1～2のあてはまる項目1つに○をして、それぞれの設問にお進みください。</p> <p>1. はい⇒以下の設問①②にお答えください</p> <p>①貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>地元農産物商品数</td> <td>(0) アイテム程度</td> </tr> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td> 1. 米 2. 野菜 (一般野菜全般) 3. 果物 (いちじく、桃、梨、ぶどう、柿、いちご) 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 (いちじくジャム、味噌、麴) 7. その他 </td> </tr> </table> <p>②地元農産物の主な仕入方法について教えてください。</p> <p>②. いいえ⇒以下の③にお答えください</p> <p>③販売していない理由は何ですか。あてはまる項目全てに○をつけてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>1. 人気が無いから</td> <td>② 価格設定が割高となるから</td> </tr> <tr> <td>3. 品質を確保できないから</td> <td>④ 流通ルートがないから</td> </tr> <tr> <td>5. 入荷量が安定しないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6. 本社より決められた商品しか販売できないから</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦ その他 (栗東市のものを特別に選んで品揃えしている事はない)</td> <td></td> </tr> </table>	地元農産物商品数	(0) アイテム程度	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 (一般野菜全般) 3. 果物 (いちじく、桃、梨、ぶどう、柿、いちご) 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 (いちじくジャム、味噌、麴) 7. その他	1. 人気が無いから	② 価格設定が割高となるから	3. 品質を確保できないから	④ 流通ルートがないから	5. 入荷量が安定しないから		6. 本社より決められた商品しか販売できないから		⑦ その他 (栗東市のものを特別に選んで品揃えしている事はない)	
地元農産物商品数	(0) アイテム程度														
主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 (一般野菜全般) 3. 果物 (いちじく、桃、梨、ぶどう、柿、いちご) 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品 (いちじくジャム、味噌、麴) 7. その他														
1. 人気が無いから	② 価格設定が割高となるから														
3. 品質を確保できないから	④ 流通ルートがないから														
5. 入荷量が安定しないから															
6. 本社より決められた商品しか販売できないから															
⑦ その他 (栗東市のものを特別に選んで品揃えしている事はない)															
2. 地元農産物の利用促進に向けて	<p>設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について</p> <p>(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">売上上位の商品</td> <td>地元農産物 (米・野菜・果物)</td> <td>1位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地元農産物を用いた加工品</td> <td>1位 ()</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>2位 ()</td> </tr> </table>	売上上位の商品	地元農産物 (米・野菜・果物)	1位 ()		2位 ()		3位 ()		地元農産物を用いた加工品	1位 ()			2位 ()	
売上上位の商品	地元農産物 (米・野菜・果物)		1位 ()												
			2位 ()												
		3位 ()													
	地元農産物を用いた加工品	1位 ()													
		2位 ()													

			3位 ()
	<p>地元農産物の評価 (貴施設として)</p>	<p>地元産のものを売ることができればお客様にとってもメリットになると感じるが、店舗レベルでは仕入れ先の確保など独自の判断では進めることができないため、なかなか気軽には進められない。いざ売るとなると安定的な商品の供給が絶対的に必要。</p>	
	<p>地元農産物の評価 (購入者として)</p>	<p>新鮮で品質が良いことや、市場に出回りにくいものを買うことができる点が良い。また、直売所等の場合、市場の相場よりも安価に購入できることがある点が良い。</p>	
	<p>(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。</p>		
	<p>地元商品をアピールする場合、手書きのポップを作るなどして訴求する場合あり。</p>		
	<p>(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。</p>		
	<p>基本的に本部主導で仕入れを行っている為、仕入れ先を選ぶ事が難しい。栗東産として販売していく場合においては、継続的に販売するために安定した入荷があることが大前提。過去にも地場野菜販売企画するも入荷が安定せず、売り場が維持できないということもよくあった。</p>		
	<p>(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。</p>		
	<p>栗東のいちじくや草津・守山メロンのようにブランドになるような果物が生産できれば、需要としては上がり易いのではないかと思う。</p>		
<p>3. 栗東市の農業振興の展望について</p>	<p>設問3) 事業者の視点で、今後、生産者(農家)に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。</p>		
	<p>1. 品質向上のための技術の研鑽等 <input checked="" type="radio"/> 2. 新しい作物の導入 <input checked="" type="radio"/> 3. 高品質、高付加価値の作物(有機農産物等)の取扱 4. 加工団体等との連携 <input checked="" type="radio"/> 5. 直売所や道の駅との連携 6. 地元スーパー等との連携 7. その他</p>		
	<p>設問4) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてく</p>		

	<p>ださい。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p> <table border="1" data-bbox="477 286 1390 336"><tr><td data-bbox="477 286 1390 336">特になし。</td></tr></table>	特になし。
特になし。		

3-3. 区分C: 直売所・道の駅

直売所 A

記入年月日	2020/12/16
-------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	農産物直売・一般食品販売・生鮮品販売 農業資材販売・種苗販売 レストラン事業 おにぎりドライブスルー														
1. 施設の利用状況	<p>設問1) 施設の利用者について</p> <p>(1) 貴施設の主な利用者属性について、分かる範囲で教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>出発地</td> <td>1. 栗東市内 (60%) 2. 栗東市外 (30%) 3. 県外 (10%)</td> </tr> <tr> <td>年齢層</td> <td>1. 10歳代 2. 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳代以上</td> </tr> <tr> <td>性別</td> <td>1. 主に男性 2. 主に女性 ③ どちらともいえない</td> </tr> <tr> <td>グループ構成</td> <td>① ひとり ② 団体(家族) 3. その他</td> </tr> <tr> <td>利用目的</td> <td>① 物品の購入 ② 飲食 3. その他</td> </tr> <tr> <td>平均滞在時間</td> <td>20分程度</td> </tr> <tr> <td>交通手段</td> <td>① 車 2. 鉄道 3. バス 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩</td> </tr> </table>	出発地	1. 栗東市内 (60%) 2. 栗東市外 (30%) 3. 県外 (10%)	年齢層	1. 10歳代 2. 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳代以上	性別	1. 主に男性 2. 主に女性 ③ どちらともいえない	グループ構成	① ひとり ② 団体(家族) 3. その他	利用目的	① 物品の購入 ② 飲食 3. その他	平均滞在時間	20分程度	交通手段	① 車 2. 鉄道 3. バス 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩
出発地	1. 栗東市内 (60%) 2. 栗東市外 (30%) 3. 県外 (10%)														
年齢層	1. 10歳代 2. 20歳代 ③ 30歳代 ④ 40歳代 ⑤ 50歳代 ⑥ 60歳代 ⑦ 70歳代以上														
性別	1. 主に男性 2. 主に女性 ③ どちらともいえない														
グループ構成	① ひとり ② 団体(家族) 3. その他														
利用目的	① 物品の購入 ② 飲食 3. その他														
平均滞在時間	20分程度														
交通手段	① 車 2. 鉄道 3. バス 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩														
2. 地元農産物の取扱状況	<p>設問2) 地元農産物の取扱状況について</p> <p>(1) 貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>地元農産物商品数</td> <td>(150) アイテム程度</td> </tr> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td>① 米 ② 野菜(具体的に: 一般野菜全般) ③ 果物(具体的に: いちじく、桃、梨、ぶどう、柿、いちご) ④ 花き・花木 ⑤ 苗・種子等 ⑥ 加工品(具体的に: いちじくジャム、味噌、麴)</td> </tr> </table>	地元農産物商品数	(150) アイテム程度	主な取扱品目	① 米 ② 野菜(具体的に: 一般野菜全般) ③ 果物(具体的に: いちじく、桃、梨、ぶどう、柿、いちご) ④ 花き・花木 ⑤ 苗・種子等 ⑥ 加工品(具体的に: いちじくジャム、味噌、麴)										
地元農産物商品数	(150) アイテム程度														
主な取扱品目	① 米 ② 野菜(具体的に: 一般野菜全般) ③ 果物(具体的に: いちじく、桃、梨、ぶどう、柿、いちご) ④ 花き・花木 ⑤ 苗・種子等 ⑥ 加工品(具体的に: いちじくジャム、味噌、麴)														

	<p style="text-align: center;">7. その他</p> <p>(2) 地元農産物の主な仕入れ方法について教えてください。</p> <p>地元生産者による委託販売</p> <p>(3) 地元農産物の購入価格（卸売価格）について、他の一般的な農産物等と比較してどう思いますか。</p> <p>① 全体的に安いと思う 2. 同程度だと思う 3. 全体的に安いと思う 4. その他</p>												
<p>3. 地元農産物の利用促進について</p>	<p>設問3) 地元農産物の評価及び利用促進について</p> <p>(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。</p> <table border="1" data-bbox="504 893 1388 1429"> <tr> <td data-bbox="504 893 799 1184"> <p>売上上位の商品</p> </td> <td data-bbox="799 893 1043 1039"> <p>地元農産物（米・野菜・果物）</p> </td> <td data-bbox="1043 893 1388 1039"> <p>1位：米 2位：トマト 3位：なす</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 1039 799 1184"></td> <td data-bbox="799 1039 1043 1184"> <p>地元農産物を用いた加工品</p> </td> <td data-bbox="1043 1039 1388 1184"> <p>1位：漬物 2位：麴 3位：味噌</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 1184 799 1283"> <p>地元農産物の評価（貴施設として）</p> </td> <td colspan="2" data-bbox="799 1184 1388 1283"> <p>新鮮で良い。品質が不安定。出荷量が不安定。時期より品目に偏りがある。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="504 1283 799 1429"> <p>地元農産物の評価（購入者として）</p> </td> <td colspan="2" data-bbox="799 1283 1388 1429"> <p>新鮮で良い。安全・安心。安価（出荷者にもよる） ほしい農産物が無いことがある。</p> </td> </tr> </table> <p>(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。</p> <p>毎月の売り出し。月ごとに入荷予定農産物の告知。広報誌による宣伝。フリーペーパーや各種メディアでの宣伝と取材の受け入れ。</p> <p>(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。</p> <p>小規模農家が多く、出荷量・出荷品目が安定しない。端境期。</p> <p>(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる（特産品として需要が発生する）と思いますか。ヒントとなるアイデア等があ</p>	<p>売上上位の商品</p>	<p>地元農産物（米・野菜・果物）</p>	<p>1位：米 2位：トマト 3位：なす</p>		<p>地元農産物を用いた加工品</p>	<p>1位：漬物 2位：麴 3位：味噌</p>	<p>地元農産物の評価（貴施設として）</p>	<p>新鮮で良い。品質が不安定。出荷量が不安定。時期より品目に偏りがある。</p>		<p>地元農産物の評価（購入者として）</p>	<p>新鮮で良い。安全・安心。安価（出荷者にもよる） ほしい農産物が無いことがある。</p>	
<p>売上上位の商品</p>	<p>地元農産物（米・野菜・果物）</p>	<p>1位：米 2位：トマト 3位：なす</p>											
	<p>地元農産物を用いた加工品</p>	<p>1位：漬物 2位：麴 3位：味噌</p>											
<p>地元農産物の評価（貴施設として）</p>	<p>新鮮で良い。品質が不安定。出荷量が不安定。時期より品目に偏りがある。</p>												
<p>地元農産物の評価（購入者として）</p>	<p>新鮮で良い。安全・安心。安価（出荷者にもよる） ほしい農産物が無いことがある。</p>												

	<p>れば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。</p> <p>無理して特産品を作るよりは、どこにでもある農産物でも良いのでこの土地で高品質・良食味となるものを安定供給できることが重要だと思う。</p>
<p>4. 栗東市の農業振興の展望等について</p>	<p>設問4) 事業者の視点で、今後、生産者（農家）に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。</p> <p>① 品質向上のための技術の研鑽等 ② 新しい作物の導入 ③ 高品質、高付加価値の作物（有機農産物等）の取扱 ④ 加工団体等との連携 ⑤ 直売所や道の駅との連携 6. 地元スーパー等との連携 ⑦ その他（新規就農者の増加）</p> <p>設問5) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p> <p>現在も折り合いがつけば行っているのですが、生産者団体等による対面販売などで生産者と消費者が直接触れ合える機会が増えればよいと思います。対面販売をすることで売り上げはもちろん通常よりも上がりますし、顔の見える農産物販売をすることで、消費者は安心を、生産者はよりやりがいを感じていただけるのではないかと思います。それを行う場、タイミングがなかなか合わない現状です。</p>

道の駅 A

記入年月日	2020/12/22
-------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	農林産物の加工・販売に関する業務 栗東畜産物処理加工施設の管理運営業務														
1. 施設の利用状況	<p>設問 1) 施設の利用者について</p> <p>(1) 貴施設の主な利用者属性について、分かる範囲で教えてください</p> <table border="1"> <tr> <td>出発地</td> <td>1. 栗東市内 (50%) 2. 栗東市外 (30%) 3. 県外 (20%)</td> </tr> <tr> <td>年齢層</td> <td>1. 10 歳代 2. 20 歳代 ③ 30 歳代 ④ 40 歳代 ⑤ 50 歳代 ⑥ 60 歳代 7. 70 歳代以上</td> </tr> <tr> <td>性別</td> <td>1. 主に男性 2. 主に女性 ③ どちらともいえない</td> </tr> <tr> <td>グループ構成</td> <td>1. ひとり ② 団体 [家族・友達・ツアー等] 3. その他</td> </tr> <tr> <td>利用目的</td> <td>① 物品の購入 ② 飲食 3. その他</td> </tr> <tr> <td>平均滞在時間</td> <td>1 時間程度</td> </tr> <tr> <td>交通手段</td> <td>① 車 2. 鉄道 3. バス ④ バイク ⑤ 自転車 6. 徒歩</td> </tr> </table>	出発地	1. 栗東市内 (50%) 2. 栗東市外 (30%) 3. 県外 (20%)	年齢層	1. 10 歳代 2. 20 歳代 ③ 30 歳代 ④ 40 歳代 ⑤ 50 歳代 ⑥ 60 歳代 7. 70 歳代以上	性別	1. 主に男性 2. 主に女性 ③ どちらともいえない	グループ構成	1. ひとり ② 団体 [家族・友達・ツアー等] 3. その他	利用目的	① 物品の購入 ② 飲食 3. その他	平均滞在時間	1 時間程度	交通手段	① 車 2. 鉄道 3. バス ④ バイク ⑤ 自転車 6. 徒歩
出発地	1. 栗東市内 (50%) 2. 栗東市外 (30%) 3. 県外 (20%)														
年齢層	1. 10 歳代 2. 20 歳代 ③ 30 歳代 ④ 40 歳代 ⑤ 50 歳代 ⑥ 60 歳代 7. 70 歳代以上														
性別	1. 主に男性 2. 主に女性 ③ どちらともいえない														
グループ構成	1. ひとり ② 団体 [家族・友達・ツアー等] 3. その他														
利用目的	① 物品の購入 ② 飲食 3. その他														
平均滞在時間	1 時間程度														
交通手段	① 車 2. 鉄道 3. バス ④ バイク ⑤ 自転車 6. 徒歩														
2. 地元農産物の取扱状況	<p>設問 2) 地元農産物の取扱状況について</p> <p>(1) 貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>地元農産物商品数</td> <td>(300) アイテム程度</td> </tr> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td>① 米 ② 野菜 (具体的に: 大根・白菜・キャベツ・ブロッコリー・人参・レタス・ホウレン草・小松菜・ネギ・トマト・ニンニク・シイタケ・ジャガイモ等) ③ 果物 (具体的に: いちじく・レモン・いちご・柿・はっさく・ゆず・桃・ぶどう・ブルーベリー等) ④ 花き・花木 ⑤ 苗・種子等</td> </tr> </table>	地元農産物商品数	(300) アイテム程度	主な取扱品目	① 米 ② 野菜 (具体的に: 大根・白菜・キャベツ・ブロッコリー・人参・レタス・ホウレン草・小松菜・ネギ・トマト・ニンニク・シイタケ・ジャガイモ等) ③ 果物 (具体的に: いちじく・レモン・いちご・柿・はっさく・ゆず・桃・ぶどう・ブルーベリー等) ④ 花き・花木 ⑤ 苗・種子等										
地元農産物商品数	(300) アイテム程度														
主な取扱品目	① 米 ② 野菜 (具体的に: 大根・白菜・キャベツ・ブロッコリー・人参・レタス・ホウレン草・小松菜・ネギ・トマト・ニンニク・シイタケ・ジャガイモ等) ③ 果物 (具体的に: いちじく・レモン・いちご・柿・はっさく・ゆず・桃・ぶどう・ブルーベリー等) ④ 花き・花木 ⑤ 苗・種子等														

	<p>⑥ 加工品（具体的に：ジャム・ポン菓子・おかき・豆腐・揚げ・豆乳・餅・味噌・漬物）</p> <p>⑦ その他（具体的に：玩具等の木工品）</p>									
	<p>（２）地元農産物の主な仕入れ方法について教えてください。</p> <p>栗東農産物出荷組合員と委託販売。米については、弊社で直接購入販売している物もある。</p>									
	<p>（３）地元農産物の購入価格（卸売価格）について、他の一般的な農産物等と比較してどう思いますか。</p> <p>1. 全体的に安いと思う 2. 同程度だと思う 3. 全体的に安いと思う ④ その他（出荷される方が販売価格を付けられる。全体的に市場価格と同程度かやや高め。安い物もある。）</p>									
<p>3. 地元農産物の利用促進について</p>	<p>設問3）地元農産物の評価及び利用促進について</p> <p>（１）地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>売上上位の商品</td> <td> <p>地元農産物（米・野菜・果物）</p> <p>地元農産物を用いた加工品</p> </td> <td> <p>1位：野菜（トマト、きゅうり、アスパラガス）</p> <p>2位：米</p> <p>3位：果物</p> <p>1位：豆腐（まるっぼ豆腐）</p> <p>2位：餅</p> <p>3位：ジャム</p> </td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価（貴施設として）</td> <td colspan="2"> <p>全般的には新鮮であるが、出荷者によって品質にばらつきがある。出荷品目が同時期であり、端境期が生じる。また、出荷（量・時期）予定の把握が難しい。</p> </td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価（購入者として）</td> <td colspan="2"> <p>購入者からは、新鮮でおいしいとの評価を得ている。</p> </td> </tr> </table> <p><インタビュー時の補足、その他の意見></p> <ul style="list-style-type: none"> ・まるっぼ豆腐について、市内外のイベントや東京・大阪等の大都市のアンテナショップに出品するなどの実績はなし。 <p>（２）地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。</p> <p>ホームページ及びパンフレット・チラシで地元農産物の情報を発信している。出荷組合と毎水曜日に「とれとれ朝市」の開催や年間通じての</p>	売上上位の商品	<p>地元農産物（米・野菜・果物）</p> <p>地元農産物を用いた加工品</p>	<p>1位：野菜（トマト、きゅうり、アスパラガス）</p> <p>2位：米</p> <p>3位：果物</p> <p>1位：豆腐（まるっぼ豆腐）</p> <p>2位：餅</p> <p>3位：ジャム</p>	地元農産物の評価（貴施設として）	<p>全般的には新鮮であるが、出荷者によって品質にばらつきがある。出荷品目が同時期であり、端境期が生じる。また、出荷（量・時期）予定の把握が難しい。</p>		地元農産物の評価（購入者として）	<p>購入者からは、新鮮でおいしいとの評価を得ている。</p>	
売上上位の商品	<p>地元農産物（米・野菜・果物）</p> <p>地元農産物を用いた加工品</p>	<p>1位：野菜（トマト、きゅうり、アスパラガス）</p> <p>2位：米</p> <p>3位：果物</p> <p>1位：豆腐（まるっぼ豆腐）</p> <p>2位：餅</p> <p>3位：ジャム</p>								
地元農産物の評価（貴施設として）	<p>全般的には新鮮であるが、出荷者によって品質にばらつきがある。出荷品目が同時期であり、端境期が生じる。また、出荷（量・時期）予定の把握が難しい。</p>									
地元農産物の評価（購入者として）	<p>購入者からは、新鮮でおいしいとの評価を得ている。</p>									

	<p>毎月のイベントを開催し、販売促進と知名度向上に取り組んでいる。</p> <p>(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。</p> <p>食材としての基本的な品目の品ぞろえが求められるが、現状は不足状態にある。出荷量や時期の把握が難しく、端境期もあり顧客のニーズに応えきれしていない。</p> <p>(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。</p> <p>既に栗東産果物を使用したいちじく・桑の実・桃・ブルーベリージャムがあるが、ぶどうや杏など種類を増やし、一定の基準を設定し安全・安心を売りにした栗東ブランドのジャムの販売</p>
<p>4. 栗東市の農業振興の展望等について</p>	<p>設問4) 事業者の視点で、今後、生産者(農家)に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。</p> <p>① 品質向上のための技術の研鑽等 ② 新しい作物の導入 ③ 高品質、高付加価値の作物(有機農産物等)の取扱 4. 加工団体等との連携 5. 直売所や道の駅との連携 6. 地元スーパー等との連携 ⑦ その他(端境期の解消と生産調整・市場価格との比較と調整・作物品種の拡大)</p> <p><インタビュー時の補足、その他意見></p> <p>設問5) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p> <p>出荷組合の新規会員確保と後継者の育成が今後の課題となるが、弊社では対応が難しく、市が中心となり対応願いたい。 現在のレジシステムでは、農産物の品目毎の販売データが取れず、実績把握ができない状況であり、システムの変更が必要であり、予算的な支援を願いたい。</p>

道の駅 B

記入年月日	2020/12/21
-------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	農産物直売 特産品販売 食堂レストラン														
1. 施設の利用状況	<p>設問 1) 施設の利用者について</p> <p>(1) 貴施設の主な利用者属性について、分かる範囲で教えてください</p> <table border="1"> <tr> <td>出発地</td> <td>1. 栗東市内 (30%) 2. 栗東市外 (40%) 3. 県外 (30%)</td> </tr> <tr> <td>年齢層</td> <td>1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 ⑤ 50 歳代 ⑥ 60 歳代 ⑦ 70 歳代以上</td> </tr> <tr> <td>性別</td> <td>1. 主に男性 2. 主に女性 3. どちらともいえない</td> </tr> <tr> <td>グループ構成</td> <td>1. ひとり ② 団体 (家族) 3. その他</td> </tr> <tr> <td>利用目的</td> <td>① 物品の購入 ② 飲食 3. その他</td> </tr> <tr> <td>平均滞在時間</td> <td>20 分程度</td> </tr> <tr> <td>交通手段</td> <td>① 車 2. 鉄道 3. バス ④ バイク 5. 自転車 6. 徒歩</td> </tr> </table>	出発地	1. 栗東市内 (30%) 2. 栗東市外 (40%) 3. 県外 (30%)	年齢層	1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 ⑤ 50 歳代 ⑥ 60 歳代 ⑦ 70 歳代以上	性別	1. 主に男性 2. 主に女性 3. どちらともいえない	グループ構成	1. ひとり ② 団体 (家族) 3. その他	利用目的	① 物品の購入 ② 飲食 3. その他	平均滞在時間	20 分程度	交通手段	① 車 2. 鉄道 3. バス ④ バイク 5. 自転車 6. 徒歩
出発地	1. 栗東市内 (30%) 2. 栗東市外 (40%) 3. 県外 (30%)														
年齢層	1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 ⑤ 50 歳代 ⑥ 60 歳代 ⑦ 70 歳代以上														
性別	1. 主に男性 2. 主に女性 3. どちらともいえない														
グループ構成	1. ひとり ② 団体 (家族) 3. その他														
利用目的	① 物品の購入 ② 飲食 3. その他														
平均滞在時間	20 分程度														
交通手段	① 車 2. 鉄道 3. バス ④ バイク 5. 自転車 6. 徒歩														
2. 地元農産物の取扱状況	<p>設問 2) 地元農産物の取扱状況について</p> <p>(1) 貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。</p> <table border="1"> <tr> <td>地元農産物商品数</td> <td>(40) アイテム程度</td> </tr> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td>① 米 ② 野菜 (具体的に: 白菜・菊菜・水菜・小松菜・キャベツ等) ③ 果物 (具体的に: ぶどう・桃・いちじく・柿・みかん等) 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 ⑥ 加工品 (具体的に: いちじくジャム・桑の実ジャム・はちみつ等) ⑦ その他 (具体的に: いちじくソフトク</td> </tr> </table>	地元農産物商品数	(40) アイテム程度	主な取扱品目	① 米 ② 野菜 (具体的に: 白菜・菊菜・水菜・小松菜・キャベツ等) ③ 果物 (具体的に: ぶどう・桃・いちじく・柿・みかん等) 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 ⑥ 加工品 (具体的に: いちじくジャム・桑の実ジャム・はちみつ等) ⑦ その他 (具体的に: いちじくソフトク										
地元農産物商品数	(40) アイテム程度														
主な取扱品目	① 米 ② 野菜 (具体的に: 白菜・菊菜・水菜・小松菜・キャベツ等) ③ 果物 (具体的に: ぶどう・桃・いちじく・柿・みかん等) 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 ⑥ 加工品 (具体的に: いちじくジャム・桑の実ジャム・はちみつ等) ⑦ その他 (具体的に: いちじくソフトク														

		リーム)										
	(2) 地元農産物の主な仕入れ方法について教えてください。											
	農家生産者より直接購入											
	(3) 地元農産物の購入価格(卸売価格)について、他の一般的な農産物等と比較して堂宇もいますか。											
	<input checked="" type="radio"/> 1. 全体的に安いと思う <input type="radio"/> 2. 同程度だと思う <input type="radio"/> 3. 全体的に安いと思う <input type="radio"/> 4. その他											
3. 地元農産物の利用促進について	設問3) 地元農産物の評価及び利用促進について											
	(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。											
	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">売上上位の商品</td> <td>地元農産物(米・野菜・果物)</td> <td>1位: いちじく 2位: ねぎ 3位: 米</td> </tr> <tr> <td>地元農産物を用いた加工品</td> <td>1位: いちじくジャム 2位 3位</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価(貴施設として)</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価(購入者として)</td> <td colspan="2">新鮮で、安価で良い</td> </tr> </table>	売上上位の商品	地元農産物(米・野菜・果物)	1位: いちじく 2位: ねぎ 3位: 米	地元農産物を用いた加工品	1位: いちじくジャム 2位 3位	地元農産物の評価(貴施設として)			地元農産物の評価(購入者として)	新鮮で、安価で良い	
売上上位の商品	地元農産物(米・野菜・果物)		1位: いちじく 2位: ねぎ 3位: 米									
	地元農産物を用いた加工品	1位: いちじくジャム 2位 3位										
地元農産物の評価(貴施設として)												
地元農産物の評価(購入者として)	新鮮で、安価で良い											
	(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。											
	できるだけ、商品を豊富に取り揃えています。											
	(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。											
	端境期の対応に苦慮している。 農家にお声がけし、何か出品してもらおう。											
	(4) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる(特産品として需要が発生する)と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。											

	<p>栗東みどりという品種のジャンボピーマンを生産されていたことがありました。</p>
<p>4. 栗東市の農業振興の展望等について</p>	<p>設問4) 事業者の視点で、今後、生産者（農家）に取り組んで頂けると良いと思う取組について、あてはまる項目全てに○を付けてください。</p> <div data-bbox="477 506 1386 815" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ol style="list-style-type: none"> 1. 品質向上のための技術の研鑽等 2. 新しい作物の導入 ③ 高品質、高付加価値の作物（有機農産物等）の取扱 4. 加工団体等との連携 5. 直売所や道の駅との連携 6. 地元スーパー等との連携 7. その他 </div> <p>設問5) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p> <div data-bbox="477 990 1386 1079" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>特になし。</p> </div>

	(消費者として)
	(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。
	店内にて生産者の名前、企業名を提示
	(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。
	宅配してほしい。 季節によってない商品が多い。
	設問3) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。
地元農産物の名前が入った商品の開発。 「〇〇のフライドポテト」、「〇〇産の野菜が入ったスムージー」など	

飲食店 B

記入日時	2021/1/6
------	----------

ヒアリング概要

主な事業内容	飲食店・菓子・テイクアウト等						
1. 地元農産物の取扱状況	設問 1) 地元農産物の取扱状況について (1) 地元農産物の利用状況及び評価について教えてください。						
	<table border="1"> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td>① 米 ② 野菜 ③ 果物 ④ 加工品 5. その他</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の主な利用方法</td> <td>① 主食 ごはん、パン、麺など (具体の品種等：きぬひかり) ② 主菜 副菜、汁物等 (具体の品種等：小松菜、水菜、レタス、トマト) ③ 菓子・デザート等 (具体の品種等：栗東いちじく、いちじくピューレ、柿) ④ 飲み物 (具体の品種等：ゆず、梅) ⑤ その他 (具体的に：はちみつ)</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の利用頻度</td> <td>① ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 4. 月に1回程度</td> </tr> </table>	主な取扱品目	① 米 ② 野菜 ③ 果物 ④ 加工品 5. その他	地元農産物の主な利用方法	① 主食 ごはん 、パン、麺など (具体の品種等：きぬひかり) ② 主菜 副菜 、汁物等 (具体の品種等：小松菜、水菜、レタス、トマト) ③ 菓子・デザート等 (具体の品種等：栗東いちじく、いちじくピューレ、柿) ④ 飲み物 (具体の品種等：ゆず、梅) ⑤ その他 (具体的に：はちみつ)	地元農産物の利用頻度	① ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 4. 月に1回程度
	主な取扱品目	① 米 ② 野菜 ③ 果物 ④ 加工品 5. その他					
	地元農産物の主な利用方法	① 主食 ごはん 、パン、麺など (具体の品種等：きぬひかり) ② 主菜 副菜 、汁物等 (具体の品種等：小松菜、水菜、レタス、トマト) ③ 菓子・デザート等 (具体の品種等：栗東いちじく、いちじくピューレ、柿) ④ 飲み物 (具体の品種等：ゆず、梅) ⑤ その他 (具体的に：はちみつ)					
	地元農産物の利用頻度	① ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 4. 月に1回程度					
(2) 地元農産物の主な仕入方法について教えてください。							
直売店や農家さんから							
(3) 地元農産物の購入価格（卸売価格）について、他の一般的な農産物等と比較してどう思われますか？							
	<p>1. 全体的に安いと思う</p> <p>② 同程度だと思う</p> <p>3. 全体的に高いと思う</p> <p>4. その他（</p>						
2. 地元農産物の利用促進に向けて	設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について (1) 地元農産物のび評価について教えてください。						
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の評価 (貴施設として)</td> <td>新鮮でおいしそう</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価</td> <td>地元の新鮮なものは安心できる</td> </tr> </table>	地元農産物の評価 (貴施設として)	新鮮でおいしそう	地元農産物の評価	地元の新鮮なものは安心できる		
	地元農産物の評価 (貴施設として)	新鮮でおいしそう					
地元農産物の評価	地元の新鮮なものは安心できる						

	(消費者として)	
	<p>(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。</p>	
	<p>・いちじくにおいては、毎年農家さんたちの「いちじくコンサート」に参加して、栗東いちじくのPR活動として、いちじくデザートの販売をしている。</p> <p>・ふるさと納税の返礼品にも使わせていただいている。</p>	
	<p>(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。</p>	
	<p>・野菜では、なかなかPRできる強い商品が生み出しにくい。</p> <p>・いちじくの量も少ない</p>	
<p>設問3) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p>		
<p>特になし。</p>		

記入日時	2020/12/16
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	カフェ、レストラン										
1. 地元農産物の取扱状況	設問 1) 地元農産物の取扱状況について (1) 地元農産物の利用状況及び評価について教えてください。										
	<table border="1"> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td>① 米</td> <td>2. 野菜</td> <td>3. 果物</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4. 加工品</td> <td>5. その他</td> <td></td> </tr> </table>	主な取扱品目	① 米	2. 野菜	3. 果物		4. 加工品	5. その他			
	主な取扱品目	① 米	2. 野菜	3. 果物							
		4. 加工品	5. その他								
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の主な利用方法</td> <td>① 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>2. 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3. 菓子・デザート等 （具体の品種等：)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4. 飲み物 （具体の品種等：)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5. その他 （具体的に：)</td> </tr> </table>	地元農産物の主な利用方法	① 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：)		2. 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：)		3. 菓子・デザート等 （具体の品種等：)		4. 飲み物 （具体の品種等：)		5. その他 （具体的に：)
	地元農産物の主な利用方法	① 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：)									
	2. 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：)										
	3. 菓子・デザート等 （具体の品種等：)										
	4. 飲み物 （具体の品種等：)										
	5. その他 （具体的に：)										
<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の利用頻度</td> <td>1. ほぼ毎営業日</td> <td>② 週に1～2回程度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3. 月に数回程度</td> <td>4. 月に1回程度</td> </tr> </table>	地元農産物の利用頻度	1. ほぼ毎営業日	② 週に1～2回程度		3. 月に数回程度	4. 月に1回程度					
地元農産物の利用頻度	1. ほぼ毎営業日	② 週に1～2回程度									
	3. 月に数回程度	4. 月に1回程度									
	(2) 地元農産物の主な仕入方法について教えてください。										
	アグリノ里										
	(3) 地元農産物の購入価格（卸売価格）について、他の一般的な農産物等と比較してどう思われますか？										
	<table border="1"> <tr> <td>1. 全体的に安いと思う</td> </tr> <tr> <td>2. 同程度だと思う</td> </tr> <tr> <td>③ 全体的に高いと思う</td> </tr> <tr> <td>4. その他</td> </tr> </table>	1. 全体的に安いと思う	2. 同程度だと思う	③ 全体的に高いと思う	4. その他						
1. 全体的に安いと思う											
2. 同程度だと思う											
③ 全体的に高いと思う											
4. その他											
2. 地元農産物の利用促進に向けて	設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について (1) 地元農産物のび評価について教えてください。										
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の評価 (貴施設として)</td> <td>価格が少し違うのが良くも悪くも</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価 (消費者として)</td> <td>地の物なのでおいしい</td> </tr> </table>	地元農産物の評価 (貴施設として)	価格が少し違うのが良くも悪くも	地元農産物の評価 (消費者として)	地の物なのでおいしい						
	地元農産物の評価 (貴施設として)	価格が少し違うのが良くも悪くも									
地元農産物の評価 (消費者として)	地の物なのでおいしい										

	<p>(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。</p>
	<p>なるべく米は、栗東のものを使う。</p>
	<p>(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。</p>
	<p>設問3) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。</p>
	<p>朝一野菜売り場があれば良い (7:00~からの)</p>

飲食店 D

記入日時	2020/12/15
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	飲食業				
1. 地元農産物の取扱状況	設問 1) 地元農産物の取扱状況について (1) 地元農産物の利用状況及び評価について教えてください。				
	<table border="1"> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td>① 米 ② 野菜 3. 果物 4. 加工品 5. その他</td> </tr> </table>	主な取扱品目	① 米 ② 野菜 3. 果物 4. 加工品 5. その他		
	主な取扱品目	① 米 ② 野菜 3. 果物 4. 加工品 5. その他			
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の主な利用方法</td> <td>1. 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：） ② 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：） 3. 菓子・デザート等 （具体の品種等：苺大福） 4. 飲み物 （具体の品種等：） 5. その他 （具体的に：）</td> </tr> </table>	地元農産物の主な利用方法	1. 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：） ② 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：） 3. 菓子・デザート等 （具体の品種等：苺大福） 4. 飲み物 （具体の品種等：） 5. その他 （具体的に：）		
	地元農産物の主な利用方法	1. 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：） ② 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：） 3. 菓子・デザート等 （具体の品種等：苺大福） 4. 飲み物 （具体の品種等：） 5. その他 （具体的に：）			
<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の利用頻度</td> <td>① ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 4. 月に1回程度</td> </tr> </table>	地元農産物の利用頻度	① ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 4. 月に1回程度			
地元農産物の利用頻度	① ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 4. 月に1回程度				
(2) 地元農産物の主な仕入方法について教えてください。					
	農家からの直送、または道の駅などで購入				
	(3) 地元農産物の購入価格（卸売価格）について、他の一般的な農産物等と比較してどう思われますか？				
	<table border="1"> <tr> <td>1. 全体的に安いと思う ② 同程度だと思う 3. 全体的に高いと思う 4. その他（</td> </tr> </table>	1. 全体的に安いと思う ② 同程度だと思う 3. 全体的に高いと思う 4. その他（			
1. 全体的に安いと思う ② 同程度だと思う 3. 全体的に高いと思う 4. その他（					
2. 地元農産物の利用促進に向けて	設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について (1) 地元農産物のび評価について教えてください。				
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の評価 （貴施設として）</td> <td>地元産メニューと唱える</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価 （消費者として）</td> <td>味、鮮度が良い</td> </tr> </table>	地元農産物の評価 （貴施設として）	地元産メニューと唱える	地元農産物の評価 （消費者として）	味、鮮度が良い
	地元農産物の評価 （貴施設として）	地元産メニューと唱える			
地元農産物の評価 （消費者として）	味、鮮度が良い				

(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。

農家さんに、どのように食べているか聞いてメニュー構成に組み込んでいる。

(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。

地元だけでは、揃わない食材もある。

設問3) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。

その時期に多く取れる野菜の加工品開発などは取り組みたい。栗東市へは、その補助金や場所、困っている農家さんなどへの橋渡しをしていただきたい。

菓子店 A

記入日時	2020/12/16
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	和菓子の製造販売			
1. 地元農産物の取扱状況	設問 1) 地元農産物の取扱状況について (1) 地元農産物の利用状況及び評価について教えてください。			
	<table border="1"> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td>1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 加工品 ⑤ その他 (いちご)</td> </tr> </table>	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 加工品 ⑤ その他 (いちご)	
	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 加工品 ⑤ その他 (いちご)		
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の主な利用方法</td> <td>1. 主食 (ごはん、パン、麺など) (具体の品種等 :) 2. 主菜・副菜・汁物等 (具体の品種等 :) ③ 菓子・デザート等 (具体の品種等 : 苺大福) 4. 飲み物 (具体の品種等 :) 5. その他 (具体的に :)</td> </tr> </table>	地元農産物の主な利用方法	1. 主食 (ごはん、パン、麺など) (具体の品種等 :) 2. 主菜・副菜・汁物等 (具体の品種等 :) ③ 菓子・デザート等 (具体の品種等 : 苺大福) 4. 飲み物 (具体の品種等 :) 5. その他 (具体的に :)	
	地元農産物の主な利用方法	1. 主食 (ごはん、パン、麺など) (具体の品種等 :) 2. 主菜・副菜・汁物等 (具体の品種等 :) ③ 菓子・デザート等 (具体の品種等 : 苺大福) 4. 飲み物 (具体の品種等 :) 5. その他 (具体的に :)		
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の利用頻度</td> <td>1. ほぼ毎営業日 2. 週に 1 ~ 2 回程度 3. 月に数回程度 ④ 月に 1 回程度</td> </tr> </table>	地元農産物の利用頻度	1. ほぼ毎営業日 2. 週に 1 ~ 2 回程度 3. 月に数回程度 ④ 月に 1 回程度	
地元農産物の利用頻度	1. ほぼ毎営業日 2. 週に 1 ~ 2 回程度 3. 月に数回程度 ④ 月に 1 回程度			
(2) 地元農産物の主な仕入方法について教えてください。				
農家からの直接購入、及び、スーパー等で購入				
2. 地元農産物の利用促進に向けて	(3) 地元農産物の購入価格 (卸売価格) について、他の一般的な農産物等と比較してどう思われますか？			
	<table border="1"> <tr> <td>1. 全体的に安いと思う ② 同程度だと思う 3. 全体的に高いと思う 4. その他 (</td> </tr> </table>	1. 全体的に安いと思う ② 同程度だと思う 3. 全体的に高いと思う 4. その他 (
	1. 全体的に安いと思う ② 同程度だと思う 3. 全体的に高いと思う 4. その他 (
設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について (1) 地元農産物のび評価について教えてください。				
<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の評価 (貴施設として)</td> <td>鮮度が良い</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価 (消費者として)</td> <td>鮮度が良い上、価格が安い</td> </tr> </table>	地元農産物の評価 (貴施設として)	鮮度が良い	地元農産物の評価 (消費者として)	鮮度が良い上、価格が安い
地元農産物の評価 (貴施設として)	鮮度が良い			
地元農産物の評価 (消費者として)	鮮度が良い上、価格が安い			

(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。

地元出身でないため、地元農産物を利用する機会が限られていたが、これから取り組んでいきたいです。

(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。

安定した品質で、地元農産物を利用した新商品を開発できればと思います。

設問3) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。

生栗は、県外の物を使っているのですが、もし地元産のものがあれば利用したいです。

菓子店 B

記入日時	2020/12/17
------	------------

ヒアリング概要

主な事業内容	菓子製造、販売				
1. 地元農産物の取扱状況	設問 1) 地元農産物の取扱状況について (1) 地元農産物の利用状況及び評価について教えてください。				
	<table border="1"> <tr> <td>主な取扱品目</td> <td>1. 米 2. 野菜 3. 果物 ④ 加工品 5. その他</td> </tr> </table>	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 3. 果物 ④ 加工品 5. その他		
	主な取扱品目	1. 米 2. 野菜 3. 果物 ④ 加工品 5. その他			
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の主な利用方法</td> <td>1. 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：） 2. 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：） ③ 菓子・デザート等 （具体の品種等：） 4. 飲み物 （具体の品種等：） 5. その他 （具体的に：）</td> </tr> </table>	地元農産物の主な利用方法	1. 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：） 2. 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：） ③ 菓子・デザート等 （具体の品種等：） 4. 飲み物 （具体の品種等：） 5. その他 （具体的に：）		
	地元農産物の主な利用方法	1. 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等：） 2. 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等：） ③ 菓子・デザート等 （具体の品種等：） 4. 飲み物 （具体の品種等：） 5. その他 （具体的に：）			
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の利用頻度</td> <td>1. ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 ④ 月に1回程度</td> </tr> </table>	地元農産物の利用頻度	1. ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 ④ 月に1回程度		
地元農産物の利用頻度	1. ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 ④ 月に1回程度				
(2) 地元農産物の主な仕入方法について教えてください。					
農家からの依頼で製造のため、仕入れはありません					
(3) 地元農産物の購入価格（卸売価格）について、他の一般的な農産物等と比較してどう思われますか？					
<table border="1"> <tr> <td>1. 全体的に安いと思う</td> </tr> <tr> <td>2. 同程度だと思う</td> </tr> <tr> <td>3. 全体的に高いと思う</td> </tr> <tr> <td>4. その他（</td> </tr> </table>	1. 全体的に安いと思う	2. 同程度だと思う	3. 全体的に高いと思う	4. その他（	
1. 全体的に安いと思う					
2. 同程度だと思う					
3. 全体的に高いと思う					
4. その他（					
2. 地元農産物の利用促進に向けて	設問 2) 地元農産物の評価及び利用促進について (1) 地元農産物のび評価について教えてください。				
	<table border="1"> <tr> <td>地元農産物の評価 （貴施設として）</td> <td>安心</td> </tr> <tr> <td>地元農産物の評価 （消費者として）</td> <td>安心</td> </tr> </table>	地元農産物の評価 （貴施設として）	安心	地元農産物の評価 （消費者として）	安心
	地元農産物の評価 （貴施設として）	安心			
地元農産物の評価 （消費者として）	安心				

(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。

(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。

設問3) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。

参考：事業者ヒアリング調査票

区分 A：流通事業者等ヒアリング調査票

【施設とご回答者様についてお伺いします】

記入年月日： 年 月 日

【貴組合について】

施設名	
主な事業内容	

【ご回答者様について】

担当部署	
担当者様	
電話番号	
e-mail	

お答えいただいた内容について、確認等お問い合わせをさせていただくことがあります。差し支えない程度で結構ですので、担当者様の連絡先等のご記入をお願いします。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 地元農産物の取扱状況

地元農産物＝栗東市産の農産物（加工品を含む）としてお答えください。

設問1) 貴組合における地元農産物の取扱状況について、以下の品目（米、野菜、果実）ごとに教えてください。

(1) 米

取扱量 (t) ※直近3ヵ年(2017-2019)の値(月単位及び年間) ※可能であれば電子データでのご提供をお願いします。	
主な出荷先と概ねの出荷量割合 ※市場、地産地消(道の駅、地元スーパーなど)、その他	例) ○○市場(概ね8割)、道の駅○○(概ね1割)など
取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	例) 取扱量は増えている、地産地消の割合が高くなっている、など

(2) 野菜

主な品目と取扱量 (t) ※直近3ヵ年(2017-2019)の値(月単位及び年間) ※可能であれば電子データでのご提供をお願いします。	
主な出荷先と概ねの出荷量割合 ※市場、地産地消(道の駅、地元スーパーなど)、その他	例) ○○市場(概ね8割)、道の駅○○(概ね1割)など
取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	例) 取扱量は増えている、地産地消の割合が高くなっている、など

(3) 果実

主な品目と取扱量 (t) ※直近3ヵ年(2017-2019)の値(月単位及び年間) ※可能であれば電子データでのご提供をお願いします。	
主な出荷先と概ねの出荷量割合 ※市場、地産地消(道の駅、地元スーパーなど)、その他	例) ○○市場(概ね8割)、道の駅○○(概ね1割)など
取扱量や出荷先の変化 ※過去5年間の変化	例) 取扱量は増えている、地産地消の割合が高くなっている、など

設問2) 地元農産物の需要と供給について

(参考) 栗東市の農業に関する市民アンケート(2020年10月実施)結果より

- ・回答者の半数以上が、週に1回以上地元農産物を購入しており、購入する主な理由として「新鮮だから」「安全だと思うから」と回答されています。
- ・一方、購入しない主な理由として「売場が家の近くにない」「購入できる場所を知らない」との回答が多く挙げられています。

(1) 栗東市の地元農産物に需要はあると思いますか。1～3のうちあてはまる項目1つに○をして、それぞれの設問にお答えください。

1. 需要はあると思う ⇒ 以下の設問①②にお答えください

①具体的に需要があると思う地元農産物はなんですか。需要があると思う理由及びそのターゲットについても教えてください。

需要があると考え る品目、種別等	
需要があると考え る理由	
販売、流通のターゲットとして考え られる属性など	例) 高齢者世帯、ファミリー層、首都圏や関西圏の都市住民、など

②上記の需要を満たすため、地元農産物の取扱（生産、加工、流通、販売等）についてどのような改善や対策が必要だと思いますか。

例) 生産体制の充実、流通量を増やす、販路の拡大、など（できるだけ具体的に）

2. 需要は感じられない ⇒ 以下の設問③にお答えください

③地元農産物の需要を感じられない理由があれば教えてください。

3. どちらともいえない

⇒ (2) へお進みください

- (2) 栗東市で今後どのような品種を生産すれば需要が高まる（特産品として需要が発生する）と思いますか。ヒントとなるアイデア等があれば教えてください。
※栗東市での生産実績の有無は問いません。広くアイデアを頂ければと思います。

2. 農産物を活かした地域連携、地産地消について

設問3) 地域等連携の取組について

- (1) 農産物の取扱（生産、加工、流通、販売等）に関して、他の組織等（地域や各種団体、企業等）と連携の取組をされていますか。1～2のうちあてはまる項目1つに○をして、それぞれの設問にお答えください。
※連携の内容について栗東市内／市外のいずれかは問いません。

1. 現在、連携の取組をしている ⇒以下の設問①にお答えください

①取組の内容を具体的にお聞かせください。

また、その取組が栗東市外での取組の場合、市内でも同様の取組が実現可能かについてご意見をお聞かせください。

(具体的内容)

(栗東市内での取組の可能性)

2. 連携の取組はしていない ⇒以下の設問②にお答えください

②どのような条件や連携先が整えば、他の組織等との連携に取り組めると思いますか。具体的にお聞かせください。

(連携の条件、連携先等)

区分B：販売事業者等ヒアリング調査票

【施設とご回答者様についてお伺いします】

記入年月日： 年 月 日

【貴店舗について】

施設名	
主な事業内容	
営業日・ 営業時間など	

【ご回答者様について】

担当部署	
担当者様	
電話番号	
e-mail	

お答えいただいた内容について、確認等お問い合わせをさせていただくことがあります。差し支えない程度で結構ですので、担当者様の連絡先等のご記入をお願いします。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

2. 地元農産物の利用促進に向けて

設問2) 地元農産物の評価及び利用促進について

(参考) 栗東市の農業に関する市民アンケート(2020年10月実施)結果より

- ・回答者の半数以上が、週に1回以上地元農産物を購入しており、購入する主な理由として「新鮮だから」「安全だと思うから」と回答されています。
- ・一方、購入しない主な理由として「売場が家の近くがない」「購入できる場所を知らない」との回答が多く挙げられています。

(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。

売上上位の商品 <small>※区分ごとに具体的な名称等を記入</small>	地元農産物 (米・野菜・果物)	1位(具体的に:) 2位(具体的に:) 3位(具体的に:)
	地元農産物を用いた加工品	1位(具体的に:) 2位(具体的に:) 3位(具体的に:)
地元農産物の評価 (貴施設として) <small>※具体的に記述</small>	<small>例) 日持ちするので扱いやすい。傷が付きやすく流通ルートにのりづらい。加工品にした方が良い。など</small>	
地元農産物の評価 (購入者として) <small>※具体的に記述</small>	<small>例) 新鮮でおいしい。など</small>	

(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。

(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。

区分C：直売所・道の駅ヒアリング調査票

【施設とご回答者様についてお伺いします】

記入年月日： 年 月 日

【貴施設について】

施設名	
主な事業内容	
設置時期	
営業日・ 営業時間など	
従業員数	

【ご回答者様について】

担当者様		役職	
所属部署			
電話番号			
e-mail			

お答えいただいた内容について、確認等お問い合わせをさせていただくことがあります。差し支えない程度で結構ですので、担当者様の連絡先等のご記入をお願いします。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 施設の利用状況

設問1) 施設の利用者について

(1) 貴施設の主な利用者属性について、わかる範囲で教えてください。

出 発 地 ※主な項目 <u>全て</u> に○	1. 栗東市内 概ね () % 2. 市外 概ね () % 3. 県外 概ね () %	} 合計が 100%となる よう割合(数値)を ご記入ください。 ※概算で結構です。
年 齢 層 ※主な項目 <u>全て</u> に○	1. 10 歳代 2. 20 歳代 3. 30 歳代 4. 40 歳代 5. 50 歳代 6. 60 歳代 7. 70 歳代以上	
性 別 ※いずれか <u>一つ</u> に○	1. 主に男性 2. 主に女性 3. どちらともいえない	
グ ル ー プ 構 成 ※主な項目 <u>全て</u> に○	1. ひとり 2. 団体 [家族・友達・ツアー等] 3. その他 ()	
利 用 目 的 ※主な項目 <u>全て</u> に○	1. 物品の購入 2. 飲食 3. その他 ()	
平均滞在時間 ※概算の数値を記入	() [時間または分] 程度	
交 通 手 段 ※主な項目 <u>全て</u> に○	1. 車 2. 鉄道 3. バス 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩	

2. 地元農産物の取扱状況

地元農産物＝栗東市産の農産物（加工品を含む）としてお答えください。

設問2) 地元農産物の取扱状況について

(1) 貴施設で取り扱われている地元農産物について教えてください。

地元農産物商品数 (アイテム数) ※概算の数値を記入	() アイテム程度
主な取扱品目 ※主な項目 <u>全て</u> に○	1. 米 2. 野菜(具体的に:) 3. 果物(具体的に:) 4. 花き・花木 5. 苗・種子等 6. 加工品(具体的に:) 7. その他(具体的に:)

(2) 地元農産物の主な仕入方法について教えてください。

例) 卸売市場(仲卸業者)等より買付、直場所等にて購入。農家等の生産者から直接購入。など

(3) 地元農産物の購入価格(卸売価格)について、他の一般的な農産物等と比較してどう思われますか?あてはまる項目1つに○をつけてください。

1. 全体的に安いと思う
2. 同程度だと思う
3. 全体的に高いと思う
4. その他 ()

3. 地元農産物の利用促進に向けて

設問3) 地元農産物の評価及び利用促進について

(参考) 栗東市の農業に関する市民アンケート(2020年10月実施)結果より

- ・回答者の半数以上が、週に1回以上地元農産物を購入しており、購入する主な理由として「新鮮だから」「安全だと思うから」と回答されています。
- ・一方、購入しない主な理由として「売場が家の近くがない」「購入できる場所を知らない」との回答が多く挙げられています。

(1) 地元農産物の販売状況及び評価について教えてください。

売上上位の商品 <small>※区分ごとに具体的な名称等を記入</small>	地元農産物 (米・野菜・果物)	1位(具体的に:) 2位(具体的に:) 3位(具体的に:)
	地元農産物を用いた加工品	1位(具体的に:) 2位(具体的に:) 3位(具体的に:)
地元農産物の評価 (貴施設として) <small>※具体的に記述</small>	<small>例) 日持ちするので扱いやすい。傷が付きやすく流通ルートにのりづらい。加工品にした方が良い。など</small>	
地元農産物の評価 (購入者として) <small>※具体的に記述</small>	<small>例) 新鮮でおいしい。など</small>	

(2) 地元農産物の販売促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。

(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。

区分D：飲食・加工事業者ヒアリング調査票

【施設とご回答者様についてお伺いします】

記入年月日： 年 月 日

【貴施設／店舗について】

施設名	
主な事業内容	
設置時期	
営業日・ 営業時間など	
従業員数 職員数	

【ご回答者様について】

担当者様		役職	
所属部署			
電話番号			
e-mail			

お答えいただいた内容について、確認等お問い合わせをさせていただくことがあります。差し支えない程度で結構ですので、担当者様の連絡先等のご記入をお願いします。

ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 地元農産物の取扱状況

地元農産物＝栗東市産の農産物（加工品を含む）としてお答えください。

設問1) 地元農産物の取扱状況について

(1) 地元農産物の利用状況及び評価について教えてください。

主な取扱品目 <small>※主な項目全てに○</small>	1. 米 2. 野菜 3. 果物 4. 加工品 5. その他 ()
地元農産物の 主な利用方法 <small>※主な項目全てに○</small> <small>※利用する農作物の 具体の品種等を記述</small>	1. 主食（ごはん、パン、麺など） （具体の品種等： ） 2. 主菜・副菜・汁物等 （具体の品種等： ） 3. 菓子・デザート等 （具体の品種等： ） 4. 飲み物 （具体の品種等： ） 5. その他 （具体的に： ）
地元農産物の 利用頻度 <small>※あてはまる項目一つに○</small>	1. ほぼ毎営業日 2. 週に1～2回程度 3. 月に数回程度 4. 月に1回程度

(2) 地元農産物の主な仕入方法について教えて下さい。

例) 卸売市場（仲卸業者）等より買付、直場所等にて購入。農家等の生産者から直接購入。など

(3) 地元農産物の購入価格（卸売価格）について、他の一般的な農産物等と比較してどう思われますか？あてはまる項目1つに○をつけてください。

1. 全体的に安いと思う
 2. 同程度だと思う
 3. 全体的に高いと思う
 4. その他 ()

2. 地元農産物の利用促進に向けて

設問2) 地元農産物の評価及び利用促進について

(参考) 栗東市の農業に関する市民アンケート(2020年10月実施)結果より

- ・回答者の半数以上が、週に1回以上地元農産物を購入しており、購入する主な理由として「新鮮だから」「安全だと思うから」と回答されています。
- ・一方、購入しない主な理由として「売場が家の近くにない」「購入できる場所を知らない」との回答が多く挙げられています。

(1) 地元農産物の評価について教えてください。

地元農産物の評価 (貴施設として)	例) 日持ちするので扱いやすい。新鮮で素材の良さを活かせる。など
地元農産物の評価 (消費者として)	例) 新鮮でおいしい。など

(2) 地元農産物の利用促進や知名度向上のため取り組んでいることはありますか。

(3) 貴施設として地元農産物の利用促進に向けた課題があれば教えてください。

設問3) 農産物の取扱等に関して、今後取り組みたい事項について教えてください。
またその際、栗東市に対して要望等がございましたら教えてください。

設問は以上です。
ご協力いただきありがとうございました。